

# キッチン用ハンズフリー水栓 (浄水器ビルトイン型)

JF-NA411S型

左記の品番は代表品番です。品番の特定は商品の品番ラベルをご確認ください。品番ラベルの位置は「アフターサービスについて」をご覧ください。

## 取扱説明書

このたびは当社商品をお買い求めいただき誠にありがとうございました。ご使用前にこの説明書をよくお読みの上正しくお使いください。お読みになった後もすぐ取り出せる場所に大切に保管してください。



### ●工事店様へのお願い

貴店名ならびに据付引渡し日を保証書にご記入の上、お客さまに必ずお渡しください。また、定期的な交換が必要な部品があることをお客さまに必ずお伝えください。

この説明書に書かれている注意事項は、必ず守ってください。不適切な使用により事故が生じた場合、当社は責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。転居される場合、次に入居される方にこの説明書と保証書をお渡しください。

商品概要	1-2
安全上のご注意	3-10
各部の名称	11

ご使用前に	12-13
ご使用方法	14-22
停電および故障時の応急処置	20

浄水カートリッジについて	23-27
カートリッジ交換時期をリセットする	28-31
凍結の恐れがある場合	31

日常のお手入れ	33
定期的なお手入れ	34-37

修理を依頼される前に	38-43
アフターサービスについて	44

仕様	45-46
保証書	裏表紙

はじめに

つかいかた

浄水カートリッジ

お手入れ

こんな時は

# 商品概要

## 自動センサー

吐水口に手などを差し出している間のみ吐水します。  
出し止めの操作が不要で、出しっぱなしを防ぐことができるため、ラクに節水できます。  
※自動センサーを使いたくない時は、「自動センサー ON/OFF スイッチ」で切替できます。  
※流量・温度の調節はレバーハンドルで行います。  
●「自動センサーを使う」(P.14 ページ) を参照する。

## タッチレススイッチ (湯水)

センサーに手をかざすだけで、吐水・止水が簡単にできます。  
しかも、水栓に触れずに吐水・止水できるのでとても衛生的です。  
※流量・温度の調節はレバーハンドルで行います。  
●「タッチレススイッチを使う」(P.16 ページ) を参照する。

## タッチレススイッチ (浄水)

レバーハンドル位置にかかわらず、浄水のみを吐水します。センサーに手をかざすだけで、浄水の吐水・止水が簡単にできます。  
●「タッチレススイッチを使う」(P.16 ページ) を参照する。

## ルミナスサイン

光の色で吐水温度を表示し、水に触れることなく一目で温度が判断できます。  
冬場の湯待ちの煩わしさを軽減し、高温吐水時の危険表示にもなります。  
●「ルミナスサイン」(P.18 ページ) を参照する。

## 高性能浄水器

### ビルトイン浄水カートリッジの

### 共通特長

JF-45N(13+2物質除去タイプ)、JF-43N(13物質除去タイプ)

安全でおいしい水をお届けする  
13物質を除去する高性能

雑菌が繁殖しにくく安心な  
抗菌セラミック

1年間お使い頂ける(25リットル/日)  
たっぷり大容量

1リットル当たり約2円と  
とってもお得でエコ

■1日25リットルを1年間  
お使いいただいた場合  
JF-45N価格 18,000円  
÷(25L/日×365日)≒2円



## おすすめ! JF-45N

### 13+2物質除去タイプ

トリハロメタン、鉛、農薬などの日本工業規格(JIS S 3201)に定められた除去対象13物質に加え、浄水器協会の規格基準(JWPAS B)に挙げられている除去対象の2物質 赤水(サビ)の原因となる「鉄(微粒子状)」と上水の浄化剤等に含まれる「アルミニウム(中性)」を除去します。



### ご案内

- 水栓本体購入時の付属浄水カートリッジは、JF-45Nです。
- JF-45NとJF-43Nの製品寸法は同じです。
- JF-45Nは除去性能が向上しているため、ろ過流量がJF-43Nより少ない仕様になっています。

## 浄水カートリッジ交換時期おしらせ機能

カートリッジ交換時期が近づくと浄水センサーに“交換”が点滅、交換時期になると点灯し、交換時期を忘れません。

- 「交換時期の表示」 (P.20ページ) を参照する。

## ハンドシャワー引き出し機能

ハンドシャワーを引き出すことができるので、シンクの掃除もラクラク。

- 「ハンドシャワーを使う」 (P.19ページ) を参照する。

## シャワーの切替

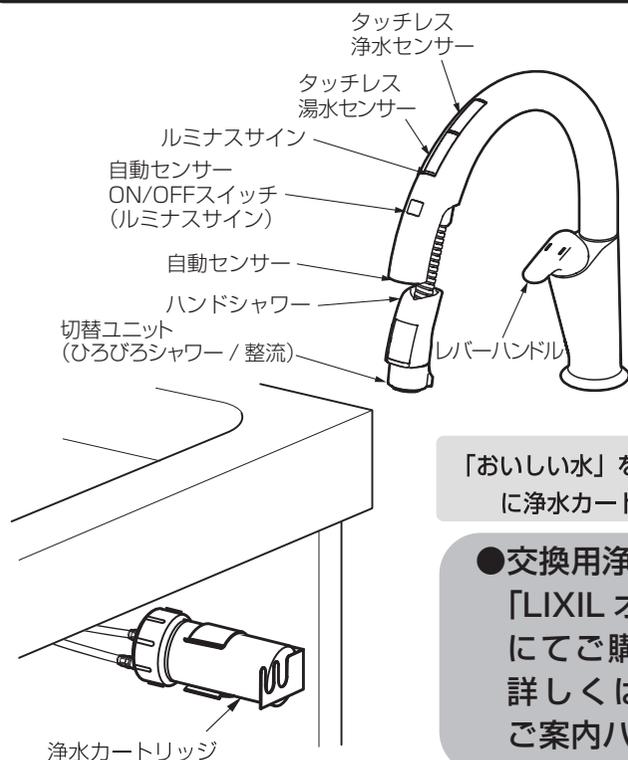
吐水口先端で、ひろびろシャワーと整流を切り替えることができます。

- 「シャワーを切り替える」 (P.18ページ) を参照する。



注意

- 新しく水栓をお使いになる前に、必ず『安全上のご注意』をお読みください。
- ご使用になる前に浄水カートリッジが取り付けられていることを確認し、浄水カートリッジの交換時期をリセットしてください。……28ページ参照



※品番によっては、図と現品の形状が一部異なります。

「おいしい水」を保つひけつは、約12ヶ月ごとに浄水カートリッジを交換すること！

- 交換用浄水カートリッジは、「LIXIL オンラインショップ」にてご購入いただけます。詳しくは、製品同梱のご案内ハガキをご覧ください。

# 安全上のご注意

- ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
- ここに示した注意事項は状況により重大な結果に結び付く可能性があります。いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。
- お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる所に必ず保管してください。

## 用語および記号の説明

**警告** …… 「取扱いを誤った場合に、使用者が死亡または重傷を負う危険な状態が生じることが想定されます。」

**注意** …… 「取扱いを誤った場合に、使用者が軽傷を負うかまたは物理的損害のみが発生する危険な状態が生じることが想定されます。」



…… 「注意하십시오！」（上記の『注意』と併用して注意をうながす記号です。必ずお読みになり、記載事項をお守りください。）



(禁止)

…… 「してはいけません！」（一般的な禁止記号です。）



(分解禁止)

…… 「分解してはいけません！」



(水場禁止)

…… 「バスルームやシャワールームなどの水場で使用してはいけません！」



(接触禁止)

…… 「指示した場所に触れてはいけません！」



(指示)

…… 「指示通りにしなさい！」（一般的な行動禁止記号です。）



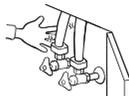
(プラグ抜く)

…… 「電源プラグをコンセントから抜きなさい！」

## ⚠ 警 告：ヤケドをしないために

 (禁止)	小さいお子さまだけの使用は避けてください。 ※ヤケドやケガをする恐れがあります。	
 (禁止)	他所の水栓と同時使用しないでください。 ※同時使用すると圧力変動により湯温が急上昇し、ヤケドをする恐れがあります。	
 (禁止)	給湯機器の温度設定は85℃以上で使用しないでください。 ※水栓が破損し、ヤケドや家財などを濡らす恐れがあります。 ※なお、誤作動などによるヤケド防止のため、60℃給湯をおすすめします。	
 (禁止)	高温吐水時には、シャワー/整流の切替をしないでください。 ※ヤケドをする恐れがあります。	
 (接触禁止)	高温の湯をお使いのときには、シャワーホースは高温になっています。直接、肌を触れないようにしてください。 ※ヤケドをする恐れがあります。	
 (禁止)	高温止水機能による止水後に解除させて吐水するときは、最初に出る湯に触れないように注意してください。 ※配管内に溜まった高温の湯が出てヤケドをする恐れがあります。	
 (指示)	お使いになる前に必ず素手で適温であることを確かめてください。 ※高温の湯が出てヤケドをする恐れがあります。	
 (指示)	お湯をお使いになるときは、必ずレバーハンドルを水側から開栓してください。その後ゆっくり湯側へ回し、お好みの温度に調節してください。 ※湯側から先に開栓すると高温の湯が吐出しヤケドをする恐れがあります。	
 (指示)	高温の湯をお使いの後は、水栓内に高温の湯が残らないようしばらく水を流してください。 ※次に使用すると水栓内に滞留した高温の湯が出て、ヤケドをする恐れがあります。	
 (指示)	給水圧力は必ず給湯圧力以上にご覧ください。 ※正常な調節ができなくなり、ヤケドをする恐れがあります。	給水圧力 ≥ 給湯圧力 

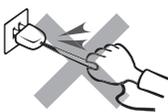
## ⚠ 警告：ヤケドをしないために

 (指示)	定期的に配管の漏水やガタツキがないか確認してください。 ※部品破損によりヤケドやケガをしたり、漏水で家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。	
------------------------------------------------------------------------------------------	-------------------------------------------------------------------------------	------------------------------------------------------------------------------------

### 【寒冷地仕様の場合】

 (禁止)	水抜栓は水抜き以外の目的で開けないでください。 ※湯水が噴き出し、ヤケドや家財等を濡らす財産損害発生のおそれがあります。	
------------------------------------------------------------------------------------------	-----------------------------------------------------------------	-----------------------------------------------------------------------------------

## ⚠ 警告：発火、感電防止のために

 (禁止)	トイレ用洗剤、住宅用洗剤、漂白剤、ベンジン、シンナー、トイレ用ウェットティッシュ、クレンザー、クレゾールを使用しないでください。 ※発火、ショート、感電、故障の原因になります。	
 (禁止)	水につけたり、水をかけないでください。 ※発火、ショート、感電、故障の原因になります。	
 (禁止)	電源プラグを濡れた手で触れないでください。 ※感電の原因になります。	
 (禁止)	電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントへの差し込みがゆるいときは使用しないでください。 ※発火、ショート、感電の原因になります。	
 (禁止)	電源コードを傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引っぱったり、ねじったり、束ねたり、重い物を乗せたり、挟み込んだりしないでください。 ※電源コードが破損し、発火、ショート、感電の原因になります。	
 (禁止)	雷が発生しているときは、電源プラグにさわらないでください。 ※感電の原因になります。	
 (禁止)	交流100V（50/60Hz）以外では使用しないでください。 ※発火、ショート、感電の原因になります。	100V以外 
 (禁止)	タコ足配線はしないでください。 ※発火の原因になります。	

## ⚠ 警告：発火、感電防止のために

 (水場禁止)	バスルーム等の水がかかる所や、表面に水滴を生じるような湿気の多い場所では使用しないでください。 ※発火、ショート、感電、故障の原因になります。	
 (指示)	電源プラグをコンセントに差し込むときは、根元まで十分差し込んでください。 ※発火、ショート、感電の原因になります。	
 (指示)	電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに必ず先端の電源プラグを持って引き抜いてください。 ※発火、ショート、感電の原因になります。	
 (指示)	電源プラグについたホコリは、取り除いてください。 ※電源プラグにホコリなどがたまると、湿気などで絶縁不良となり、火災の原因になります。	
 (プラグ抜く)	水栓が故障した場合、コンセントから電源プラグを抜いて修理を依頼してください。 ※そのまま使用すると発火、ショート、感電の原因になります。	

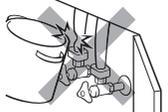
## ⚠ 警告：正しくお使いいただくために

 (分解禁止)	修理技術者以外の方は絶対に分解したり、修理・改造は行わないでください。 ※ケガやヤケドをしたり、故障・破損の恐れがあります。	
--------------------------------------------------------------------------------------------	-------------------------------------------------------------------	------------------------------------------------------------------------------------

## ⚠ 注意：正しくお使いいただくために

 (禁止)	水道水および飲用可能な井戸水以外は使用しないでください。 ※商品の内部腐食により、漏水、発火、ショート、感電の原因になります。 ※飲用可能な井戸水とは、水道法に定められた飲料水の水質基準に適合する水をいいます。	水道水のみ OK 
 (禁止)	衝撃を与えたり、もたれかかったりしないでください。 ※破損してケガをしたり、漏水や故障の原因になります。 ※商品にキズが付き、外観を損なう恐れがあります。	
 (禁止)	ハンドスプレー引出し口に直接水をかけないでください。 ※水がキャビネット内に浸入し、家財などを濡らす財産損害発生の恐れがあります。	
 (禁止)	吐水口の先端に重いものを下げたり、力をかけて回したりしないでください。	

## ⚠ 注意：正しくお使いいただくために

 (禁止)	<p>流し台の下にある浄水カートリッジや浄水ホースに熱い調理器具等を近づけないでください。          ※変形したり故障して、漏水の原因になります。</p>	
 (禁止)	<p>水栓先端には、後付型自動水栓や浄水器、アルカリイオン整水器などを取り付けないでください。          ※浄水カートリッジに水圧がかかり破損する恐れがあります。</p>	
 (禁止)	<p>浄水を養魚用に使用しないでください。          ※残留塩素の除去が不十分な場合は、魚が死ぬ恐れがあります。</p>	
 (禁止)	<p>吐水口は、手や布巾でさわらないでください。          ※残留塩素を除去しているため、雑菌が繁殖しやすくなり、体調を損なう恐れがあります。</p>	
 (禁止)	<p>水を飲むときには、吐水口に直接口をつけないでください。          ※ケガをする恐れがあります。</p>	
 (禁止)	<p>シンク外で吐水しないでください。          ※家財等を濡らす財産損害発生のおそれがあります。</p>	
 (指示)	<p>直射日光が当たる場所での使用はおやめください。          ※誤作動や故障などによる、予想しない事故の原因になります。</p>	
 (指示)	<p>レバーハンドルを急閉止させると、配管から漏水を起こす恐れがありますので、ゆっくり操作してください。          ※漏水で家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。</p>	
 (指示)	<p>感知領域内に障害物が入らないようにしてください。          ※誤作動や故障などによる、予想しない事故の原因になります。</p>	
 (指示)	<p>キャビネット内の物を出し入れするとき、給水・給湯ホースに引っ掛けるなど、ホースに無理な力が加わらないようにしてください。          ※給水・給湯ホースの外れや損傷による漏水の原因になります。</p>	

はじめに

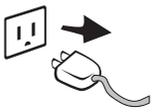
## ⚠ 注意：正しくお使いいただくために

 (指示)	ハンドシャワーを引出しすぎたり、無理な力を加えないでください。 ※シャワーホースが破損し、ケガや漏水により、家財などを濡らす財産損害発生の恐れがあります。	
 (指示)	メッキ面のハガレはそのまま放置しないでください。 ※メッキ面のハガレやキズでケガをする恐れがあります。	ハガレ 
 (指示)	ハンドシャワー部に磁石を使用しています。磁石の力は微弱ですが時計等の精密機器や、ペースメーカー等がハンドシャワー上部に直接触れないように注意してください。 ※時計の故障や、ペースメーカーの乱れが生じる恐れがあります。	
 (指示)	使い始めの水は飲用しないでください。 ※長期間水栓内に滞留した水は、飲用に適さない場合があります。	(使い始め) 
 (指示)	キャビネット内の物を出し入れするとき、給水・給湯ホースに引っ掛けるなど、ホースに無理な力が加わらないようにしてください。 ※給水・給湯ホースの外れや損傷による漏水の原因になります。	
 (指示)	毎朝、ご使用になる前に約10秒間浄水を流してください。 ※残留塩素を除去しているため、雑菌が繁殖しやすくなり、体調を損なう恐れがあります。	(毎朝)  使用前に10秒以上 浄水を通水
 (指示)	浄水はなるべく早くお使いください。 ※残留塩素を除去しているため、雑菌が繁殖しやすくなり、体調を損なう恐れがあります。汲み置きする場合でも清潔な容器に入れて密閉し、冷蔵庫に保管し、1日以内を目安に早めにお使いください。また、使用した容器はきれいに洗浄してください。 (保存環境によっては、1日以内でも雑菌が繁殖しやすくなる場合があります)	早く使用する  冷蔵庫に保管 1日以内
 (指示)	2日間以上ご使用にならなかったときは、1分以上浄水を流してからお使いください。 ※残留塩素を除去しているため、雑菌が繁殖しやすくなり、体調を損なう恐れがあります。	(2日間以上)  使用前に1分以上 浄水を通水

## ⚠ 注意：正しくお使いいただくために

<p>❗ (指示)</p>	<p>長期間（1～2週間程度）ご使用にならないときは、浄水カートリッジを清潔なポリ袋等に入れて密封し、冷蔵庫で保管してください。浄水カートリッジを取り外す際には、水側の止水栓を閉じてください。再使用される前に、1分以上浄水を流してからお使いください。 ※残留塩素を除去しているため、雑菌が繁殖しやすくなり、体調を損なう恐れがあります。</p>	<p>カートリッジを 冷蔵庫に保管</p>  <p>使用前に1分以上 浄水を通水</p> 
<p>❗ (指示)</p>	<p>半月以上ご使用にならなかったときは、カートリッジの交換をおすすめします。 ※残留塩素を除去しているため、雑菌が繁殖しやすくなり、体調を損なう恐れがあります。</p>	<p>カートリッジを交換</p> 
<p>❗ (指示)</p>	<p>浄水の出口は、常に清潔な状態を保つよう心がけてください。特に跳ね返りなどで汚れが付着した場合は速やかに清掃してください。 ※残留塩素を除去しているため、雑菌が繁殖しやすくなり、体調を損なう恐れがあります。</p>	
<p>❗ (指示)</p>	<p>浄水の出口の清掃は、週に1回程度、熱湯消毒などをした清潔な歯ブラシなどで行ってください。 ※残留塩素を除去しているため、雑菌が繁殖しやすくなり、体調を損なう恐れがあります。</p>	
<p>❗ (指示)</p>	<p>赤水など濁りのひどいときは、浄水器を通さずしばらく赤水を流してから浄水をご使用ください。 （☞26ページ）の手順 ④を参照してください。 ※浄水カートリッジやホースの寿命が短くなり、浄水の流量が少なくなったり、ホースが破損し、漏水の原因になります。</p>	 <p>接続 しない</p>
<p>❗ (指示)</p>	<p>浄水カートリッジの交換時期の目安（12ヶ月）は、水質、使用水量、水圧などにより異なりますが、衛生面より使用限界月数（12ヶ月）以内で必ず交換してください。 ※体調を損なう恐れがあります。</p>	<p>12ヶ月で交換</p> 
<p>❗ (指示)</p>	<p>止水機構を持った浄水器は、お取り付けできません。 ※吐水口部からの漏水や給湯機器への逆流の恐れがあります。 ※吐水口先端に浄水器を取り付けると、吐水口のパッキン類が摩耗し、耐久性が低下することがあります。あらかじめご了承ください。</p>	

## ⚠ 注意：凍結防止のために

 (指示)	接続ホースを折り曲げたり、つぶしたりしないでください。 (曲げ半径60mm以上) ※接続ホースが折れたりすると、水量が少なくなります。	
 (指示)	日頃から、ときどき吐水口を回してください。 ※水あかなどが付着し回りにくくなります。無理に回そうとすると、漏水の原因となります。	
 (プラグ抜く)	長期間で使用にならない場合は、レバーハンドルを閉じて電源プラグをコンセントから抜いてください。 ※誤作動や故障などによる、予想しない事故の原因になります。	
 (指示)	【一般地仕様の場合】 凍結の恐れがあるときは、凍結予防の措置を行ってください。(☞31ページ参照) ※変形したり故障して、漏水の原因になります。 【寒冷地仕様の場合】 配管と水栓の水抜き操作を確実に行ってください。 (☞32ページ参照) ※凍結破損で漏水し、家財などを濡らす財産損害発生の恐れがあります。	
 (指示)	凍結の恐れがある場合は、水栓周囲の温度が氷点下にならないようにしてください。 ※水栓が凍結すると部品が破損し水漏れの原因になります。配管部などに保温材を巻いてください。 凍結による破損は保証期間内であっても有料修理になります。	
<b>【寒冷地仕様の場合】</b>		
 (禁止)	凍結時に解氷機をご使用の際、水栓本体部には絶対に通電しないでください。 ※発熱により水栓内部の樹脂部品が破損し、家財などを濡らす財産損害発生の恐れがあります。	
 (指示)	凍結が予想される際は、配管の水抜き操作と水栓の水抜き操作を行ってください。 ※凍結破損で漏水し、家財などを濡らす財産損害発生の恐れがあります。	

はじめに



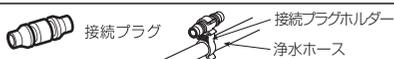
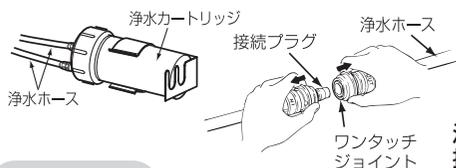
# ご使用前に

## 確認する

### 浄水カートリッジの接続

- 浄水ホースが浄水カートリッジにしっかりと接続されていることを確認します。

※浄水ホース同士が接続プラグで接続されている場合は、ワンタッチジョイントのリングに指をかけて、接続プラグから外し、浄水カートリッジに接続します。



接続プラグは次のような場合に使用しますので、大切に保管してください。

- 浄水カートリッジ交換時  
浄水ホース内の洗浄を行う際に使用します。
  - 浄水カートリッジをご使用にならないとき  
浄水カートリッジを取り外し、浄水ホースどうしを接続する接続プラグホルダーとして使用します。
  - 水栓内の水抜き操作をするとき寒冷地の場合のみ使用します。
- ※浄水プラグは浄水ホースに取り付けてある接続プラグホルダーに取り付けて保管してください。

浄水カートリッジへの接続は、「浄水カートリッジを交換する」(P.26ページ)の⑨～⑪を参照してください。

### 電源

- 使用される前に電源プラグがコンセントに正しく差し込まれていることを確認します。



つかいかた

### レバーハンドル

- レバーハンドルが上がっていることを確認します。



レバーハンドルが下がった状態でもタッチレス浄水センサーでは吐水します。(水のみ)



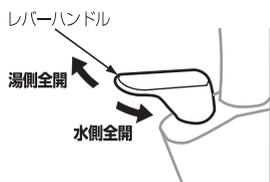
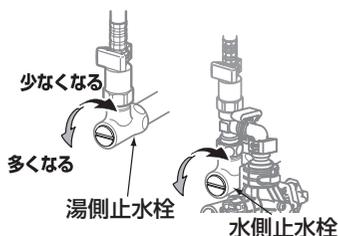
## ガス給湯器と組み合わせてご使用の場合

- 安全のため給湯器は設定温度を60℃以下にしてご使用ください。  
※不意に熱い湯が出てヤケドをする恐れがあります。
- 能力切替付の給湯器では、能力を季節に合わせてご使用ください。  
※吐出量を絞って使用すると給湯器が着火しない場合がありますので注意してください。(直圧式給湯器の場合)
- 給水圧力が低いときや水温が高いときは、給湯器が着火しない場合があります。(直圧式給湯器の場合)  
このときは、給湯器の設定温度(能力切替付は能力)を少し下げてください。

# 流量を調節する

## 止水栓

レバーハンドルを全開にしたときに、水側または湯側のひろびろシャワーの流量が約8L/min(1リットルの容器をいっぱいにするのに約8秒)を超える場合は、止水栓で流量調節します。



## ポイント

- 浄水センサーによる吐水(浄水専用吐水)は、定流量弁を装着していますので、一定の流量(3~5L/min)以上は出ません。
- 湯と水の流量が同じになるよう調節してください。

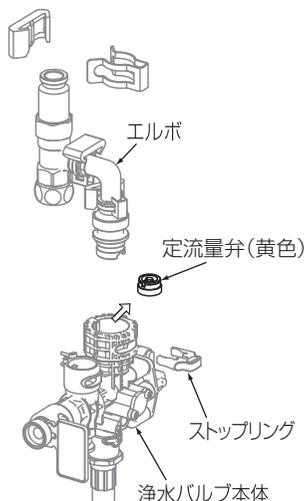
## タッチレス湯水センサー



タッチレス湯水センサーと自動センサーで吐水する流量を調節することができます。

## 定流量弁

低圧時、浄水センサーで吐水した水の流量が不足する(シャワーが乱れる)場合には、定流量弁を外してください。



## ポイント

- 低圧時、浄水センサーで吐水すると、シャワー散水状態が乱れ、シャワーとして使えなくなります。(目安の圧力:流動圧0.1MPa以下)
- 定流量弁が取り外しにくい場合、ラジオペンチ等でつまんで定流量弁を取り出してください。



## 注意

定流量弁を取り付ける場合、向きに注意してください。

※向きを間違えると、水が止まらなくなったり、漏水の原因になります。

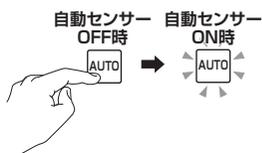


※定流量弁を外した後、取り外した箇所から漏水がないか確認します。

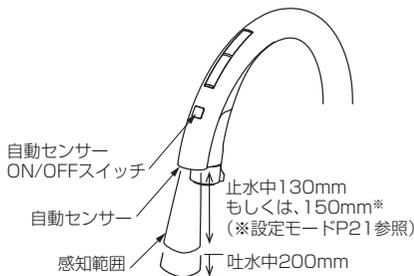
# ご使用方法

## 自動センサーを使う

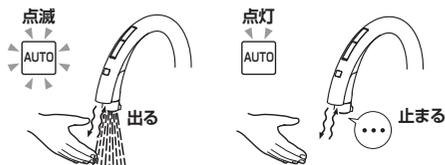
- 1) 自動センサーON/OFFスイッチを押し、自動センサーON/OFFスイッチを点灯させます。



### 自動センサー感知範囲



- 2) 吐水口の下に手を差し出すと、自動センサーが感知し吐水します。手を引くと約1~2秒後に止まります。



## 食器洗い時のポイント

包丁やステンレスなどの鏡面物  
ガラスなどの透明物

- 自動センサーに平行になるように差し出します。



黒い材質の物

- 自動センサーに少し近づけます。



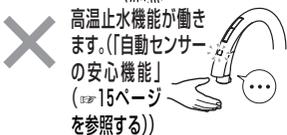
鍋やポットなど底が深いもの

- タッチレスセンサーの使用をおすすめします。



熱いお湯を使うとき

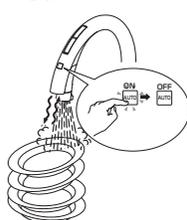
- タッチレスセンサーの使用をおすすめします。



高温止水機能が働きます。「自動センサーの安心機能」(※P15ページを参照する)

つみ上げ禁止

- お皿等を積み上げると自動センサーが感知することがあります。



お皿等を移動するか、自動センサーをOFFにしてください。

吐水口下の留め水や鏡面物による誤検知

- 感知範囲外でも、留め水や鏡面物に自動センサーが感知することがあります。

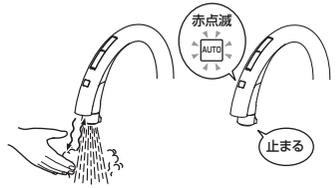


吐水口を避けるか、自動センサーをOFFにしてください。

# 自動センサーの安心機能

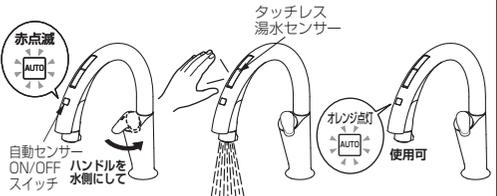
## ●自動センサー使用時の高温止水機能

安全のため50℃以上のお湯が出ないように設定されています。高温のお湯を吐水すると、自動センサーON/OFFスイッチが赤色点滅し、自動センサーが使えなくなります。高温のお湯をお使いの場合は、タッチレス湯水センサーをご使用ください。



### 解除方法

解除するには、レバーハンドルを右に回して、タッチレス湯水センサーで水を流してください。またはしばらく放置することで解除されます。(自動センサーON/OFFスイッチを押すことで、赤点滅は消灯しますが高温止水機能は解除されません。)



### ポイント

- 高温止水が頻発する場合は、給湯器の給湯温度を42℃以下に設定してください。

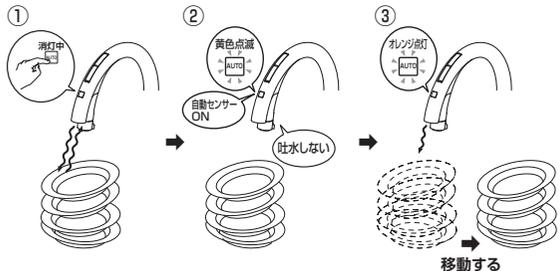
## ●出しっ放し防止機能

1分間自動センサーでの吐水が続くと自動的に止水します。この時自動センサーON/OFFスイッチが黄色点滅します。再び吐水させたい時は、一度、手や物を感知範囲から移動し、再び差し出します。(自動センサーON/OFFスイッチを押すと黄色点滅は消灯します。)



## ●自動センサーON時の不意な吐水防止機能

①自動センサーON/OFFスイッチ消灯時や、感知範囲内に物がある状態で、自動センサーON/OFFスイッチをONにした場合②自動センサーON/OFFスイッチは黄色点滅し、吐水されません。③感知エリア内の物を移動してから、使用してください。(タッチレスセンサーは使用できます。)



※感知範囲外でも鏡面物や溜め水で反応することがあります。

# タッチレススイッチを使う

## ●浄水の吐水



3秒間以上手をかざし続けると自動的に止水します。  
吐水させたいときは、もう一度手をかざし直します。

操作音



※準備中吐水の場合は表示ランプは紫色です。(P17 参照)

## ●浄水の止水



操作音



※準備中吐水の場合は表示ランプは紫色です。(P17 参照)

## ●湯水の吐水



3秒間以上手をかざし続けると自動的に止水します。  
吐水させたいときは、もう一度手をかざし直します。

操作音

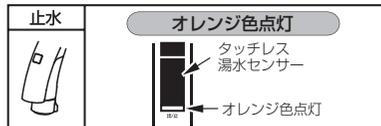


「ルミナスサイン」の詳細は、  
（P18 ページ）を参照してください。

## ●湯水の止水



操作音



※2つのセンサーに同時に手をかざした場合は、タッチレス湯水センサーが感知します。  
※止め忘れた場合でも、10分間吐水後に自動的に止水します。  
※センサーは黒っぽい色には反応しない場合があります。  
※自動センサー使用中にタッチレス浄水センサーを反応させた場合は、一度止水した後、吐水します。

## ポイント

- ルミナスサインが点滅しているにもかかわらず水が出ない場合は、レバーハンドルが閉じていないか、または止水栓が閉じていないか確認してください。
- 青色（紫色）およびオレンジ色点灯が消えている場合は、電源プラグがコンセントに差し込まれているか確認してください。
- タッチレス浄水センサーに手をかざした場合は、レバーハンドルの開閉に関わらず吐水されます。



### 注意

●感知エリアに障害物がないようにしてください。  
※誤感知の原因になります。



●昇降キャビネットが降りた時にセンサーが感知する場合、吐水口部を回してからキャビネットを降ろしてください。  
※吐水口部をシンク外に飛び出さないように納めてください。



●ご使用前に素手で適温であることを確かめてください。  
※高温の湯が出てヤドをする恐れがあります。



●感知エリア内の昇降キャビネットの操作バーにタオルなどを掛けしないでください。



●浄水の水切れが悪いのは、カートリッジ内のろ材が通水時に膨張し、止水時にゆっくり戻ることで、ろ材内の水が押し出されるため、故障ではありません。  
※止水後、数秒で止まります。



## 準備中表示ランプの点滅時間

※紫色ランプの点滅は前回吐水してからの経過時間により、捨て水する時間が設定されています。

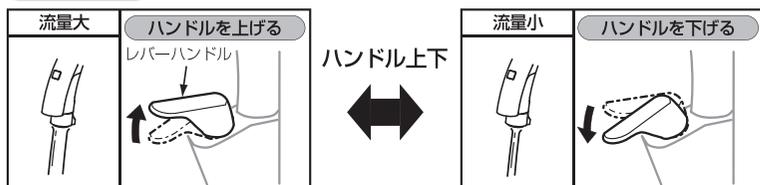
点滅時間	経過時間
1分	<ul style="list-style-type: none"> <li>・2日間（48時間）以上吐水しなかった</li> <li>・カートリッジ交換時にリセットした</li> <li>・停電時やACアダプターをコンセントから抜いた</li> </ul>
10秒	<ul style="list-style-type: none"> <li>・毎日の使い始め</li> <li>・前回のご使用から5時間以上吐水しなかった</li> </ul>
なし	<ul style="list-style-type: none"> <li>・前回のご使用から5時間以内に吐水した</li> </ul>

●点滅中に止水して、その後すぐに吐水すると点滅時間は蓄積されます。

## レバーハンドルで湯水を調節する

レバーハンドルでタッチレス湯水センサーと自動センサーで吐水する湯水の流量の調節を行います。

### 流量



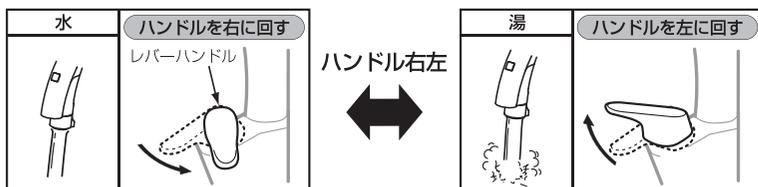
※レバーハンドルは左右どの位置でも同様に流量を調節できます。  
 ※長期間使用しない場合は、レバーハンドルを閉じてください。



**注意**

タッチレス浄水センサーで吐水する流量は、一定となっており、流量調節はできません。  
 [浄水吐水流量の目安]  
 流動圧0.1MPaの場合：流量約2.5 L/min  
 流動圧0.1MPaを超える場合：流量約2.5 L/min～約4 L/min

### 温度



※湯をお使いの場合は、安全のために、まず水を出してからハンドルを回して温度を調節してください。



**注意**

●高温の湯をお使いの後は、必ずレバーハンドルを水側に戻し、しばらく水を流してください。

※次に使うときいきなり高温の湯が出て、ヤケドをする恐れがあります。



●レバーハンドルを急に回すと温度が急上昇することがありますので、ゆっくりと回してください。  
 ※ヤケドをする恐れがあります。

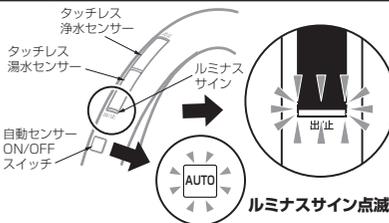
# ルミナスサイン

## ●水温と光の色について

タッチレス湯水センサーあるいは、自動センサー使用時に、水の温度が低温から高温になるにつれ、ルミナスサインが水色から赤色へ徐々に光の色が変わります。

温度	30℃以下 (低温) → 高温	約 47℃以上
色	青色 → 黄色 → オレンジ	赤色
光り方	タッチレス	点滅1 (ON/OFF)
	自動	点滅2 (ON/OFF)
吐水	タッチレス	可能 ○
	自動	可能 ○ → 不可 × ※1

※1 高温止水機能により吐水しなくなります。解除方法は (P.15 ページ)

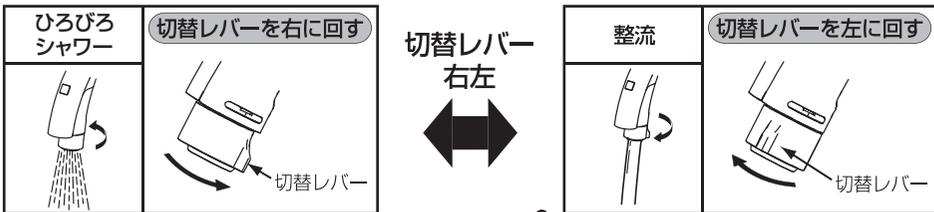


### ポイント

- 「ルミナスサイン」は光源に高光度LEDを採用しております。LEDの特性により、光の色や明るさに多少のバラツキがあります。

# シャワーを切り替える

切替レバーを右に回すとひろびろシャワー、左に回すと整流に切り替わります。



### ポイント

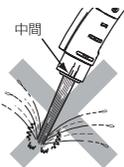
- 切替レバーをシャワー位置に切り替える際、操作が重く感じるがありますが、構造上バッキンをつぶすための抵抗感であり、故障ではありません。  
※整流位置に切り替える際は、抵抗感はありません。整流の切り替え、シャワーの切り替えは、抵抗感が異なります。



### 注意

レバーは確実にシャワー位置、もしくは整流位置に切り替えてください。

※中間位置で止めると水が飛びはね、衣服が濡れる可能性があります。



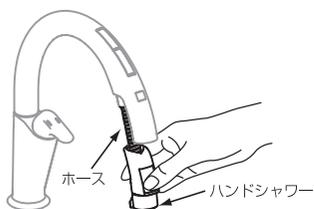
- 切り替えの際は、自動センサーが反応しないように、手を後方から回してください。自動センサー ON/OFF スイッチをOFFにすると不意な吐水の心配がありません。



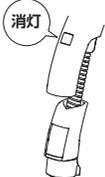
# ハンドシャワーを使う

ハンドシャワーは引き出して使用することができます。  
皿洗いやシンク洗いのときに便利です。

## ポイント



- ハンドシャワーの出し入れがしにくいときは、シャワーホースに手をそえて収納する。
- 寒い時期、ハンドシャワーの出し入れが固いときは、しばらくの間、ホースにお湯または水を通水する。
- ハンドシャワー引出し時は、自動センサーが使用できません。



## 注意

- 高温の湯をお使いの時はホースは高温になっています。直接、肌を触れないようにしてください。  
※ヤケドをする恐れがあります。



- ハンドシャワー引出口やレバーハンドル周辺に直接水をかけないでください。  
※キャビネット内に、水が浸入する恐れがあります。

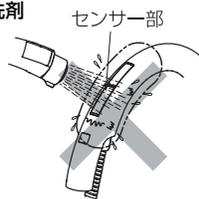


- 吐水口部を回しすぎないでください。  
※シンクの外に吐水が飛び出す場合があります。



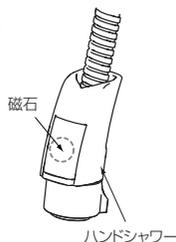
- センサー部に直接水または洗剤をかけないでください。

※誤作動や故障の原因になります。また、キャビネット内に水が浸入する場合があります。



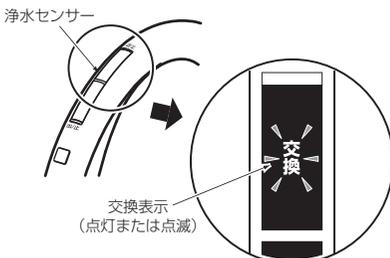
- ハンドシャワーには磁石を使用しています。磁石の力は微弱ですが、鉄製の小物等は、吸着する場合があります。また時計等の精密機器やペースメーカー等がハンドシャワー上部に直接触れないようご注意ください。

※時計の故障やペースメーカーの乱れが生じる恐れがあります。



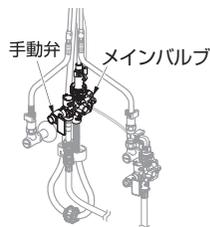
## 交換時期の表示

浄水カートリッジの交換時期は、使用期間が12ヶ月、または浄水の総使用量が、10,000Lです。交換時期になると、青色で“交換”が点灯します。また、交換時期が近づく（11.5ヶ月または9,600L）と“交換”が点滅します。



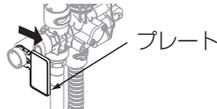
## 停電および故障時の応急処置

停電時や万が一の故障時には、復帰するまでの応急処置としてメインバルブの手动弁を開けることで、センサーに関係なくレバーハンドルのみで吐水・止水ができます。（停電時は、タッチレス浄水センサーでの吐水は使用できません。）



### 非常時

① プレートを取り外し、



② 手动弁を右いっぱい回す



手动弁  
開閉

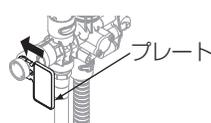


### 正常時

① 手动弁を左いっぱい回し、



② プレートを押し込む



※正常時には必ずプレートを取り付けてください。

### ポイント

- 手动弁は非常時のみ開けてください。復帰後は、確実に閉めてご使用ください。
- メインバルブのみの操作です。



注意

- 高温の湯をお使いの直後は手动弁が熱くなっている場合があります。操作する際は十分注意してください。
- ※ 手动弁は、工具を使わず手でゆっくり回してください。

故障時には、レバーハンドルまたは止水栓を閉じ、コンセントから電源プラグを抜き、取扱店またはLIXIL修理受付センターまでお問い合わせください。

TEL ☎ 0120-179-411 FAX ☎ 0120-179-456

# 設定モード

●設定モードでは右表のモードを変更できます。

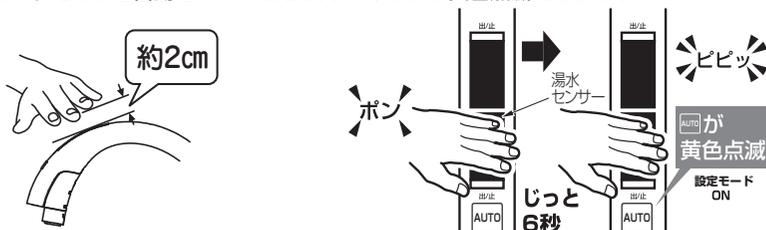
機能	モード
① タッチレスセンサーの操作音	切/入
② 自動センサーの感知距離	通常/ロング

## 1 設定モードに入る。

タッチレス湯水センサーから約2cm離して手をかざし続ける。

※手をかざした時に「ポン」と音がし、手をかざし続けて約3秒で止水し、約6秒たつと、「ピピッ」と鳴り、設定モードに入ります。

※設定モードになると自動センサーON/OFFスイッチが黄色点滅になります。



### ポイント

- 設定モードのときに30秒間センサーへの操作を行わないと、通常の状態に戻ります。
- 設定モード中はセンサーの操作をしても水の出/止などができません。
- 不意に設定モードになった場合は、30秒間センサーへの操作を行わないでください。

## 2 機能を選択する。

自動センサーON/OFFスイッチが黄色点滅中に自動センサーON/OFFスイッチを押すと、自動センサーON/OFFスイッチの色が変わり、機能を選択できます。



↓ 設定モードに入る

AUTO 黄色：音設定モード

↓ AUTO 押す

AUTO 青色：自動センサー感知距離設定モード

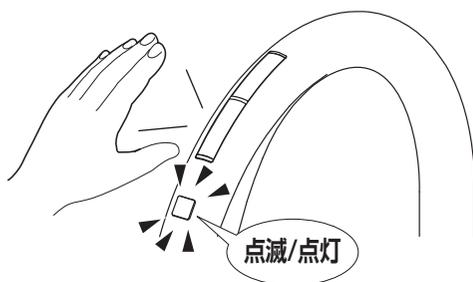
↓ AUTO 押す

AUTO オレンジ/消灯：通常モード

### 3 モードを切り替える。

それぞれの機能を選択状態で、タッチレス湯水センサーに手をかざすと、モードが切り替わります。

(AUTO)	機 能	(AUTO) スイッチ状態
黄 色	音設定モード	音ON : 点滅 (出荷時) 音OFF : 点灯
青 色	自動センサー感知距離設定モード	通 常(130mm) : 点滅 (出荷時) ロング(150mm) : 点灯



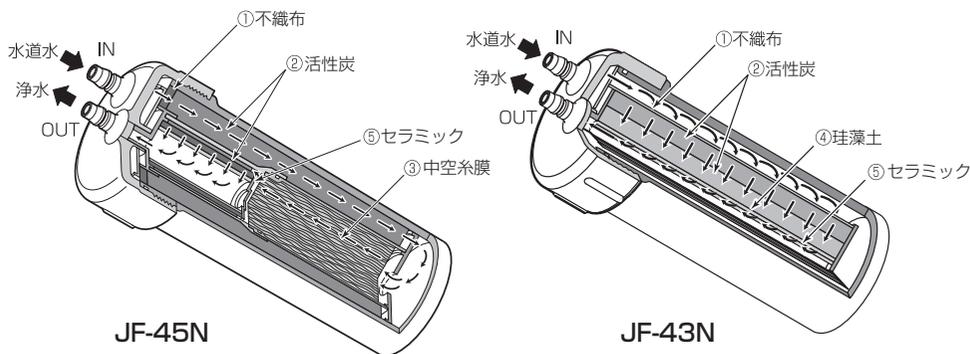
### 4 設定モードを終了する。

自動センサーON/OFFスイッチがオレンジまたは消灯になるまで、1回または2回自動センサーON/OFFスイッチを押してください。設定が確定され、設定モードを終了します。

# 浄水カートリッジについて

## おいしい水になるのはなぜ？

- 独自の4構造が「おいしい水」を作り出します。
  - ①不織布…鉄サビなど比較的粗い濁り成分を除去します。
  - ②活性炭…遊離残留塩素、溶解性鉛、農薬、総トリハロメタン、テトラクロロエチレン、トリクロロエチレン、1,1,1-トリクロロエタン、2-MIB、クロロホルム、プロモジクロロメタン、ジブロモクロロメタン、プロモホルムを除去します。
  - ③中空糸膜…雑菌、凝集体などより微細な0.1 $\mu$ m以上の濁り成分を除去します。
  - ④珪藻土…より微細な濁り成分を除去します。
  - ⑤セラミック…抗菌性を発揮して、細菌の繁殖を抑えます。  
(原材料：アルミノケイ酸カルシウム)



## 浄水カートリッジの交換時期

- 浄水カートリッジの交換時期は、12ヶ月または、浄水の総使用量10,000Lです。

浄水カートリッジ交換のとき、ラベルに取付日・交換日の日付を記入し、次回交換日の目安にします。



注意

浄水カートリッジの交換時期の目安(12か月)は、水質、使用水量、水圧などにより異なりますが、衛生面より使用限界月数(12か月)以内で必ず交換してください。  
※体調を損なう恐れがあります。

- 交換時期は使用水量、水質、水圧によって短くなることがあります。

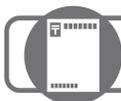
- ・においや変な味がする。(除去能力の低下)
- ・浄水の出が悪くなった。(浄水カートリッジの目詰まり)
- ・浄水の水切れが悪くなった。(浄水カートリッジの目詰まり)



浄水カートリッジを交換してください。

## 浄水カートリッジの購入方法は？

- 交換用浄水カートリッジは、「LIXILオンラインショップ」にてご購入いただけます。
- 製品同梱のご案内ハガキをご投函いただく他、FAXまたはインターネットのLIXILカートリッジショップからご注文頂くこともできます。



ハガキ LIXILオンラインショップ カートリッジ係



ファックス



0120-8717-94



LIXILカートリッジショップ <http://www.cartridge.lixil-online.com>



電話でお申し込み



0120-1946-01

受付時間 9:00~17:00 (月~金)

※土日祝、年末年始、夏期休暇は除く

- コースや金額など、詳しくは製品同梱のご案内ハガキをご覧ください。

### ご案内

- 水栓本体購入時の付属浄水カートリッジは、JF-45Nです。
- JF-45NとJF-43Nの製品寸法は同じです。
- JF-45Nは除去性能が向上しているため、ろ過流量がJF-43Nより少ない仕様になっています。

# 浄水カートリッジを交換する



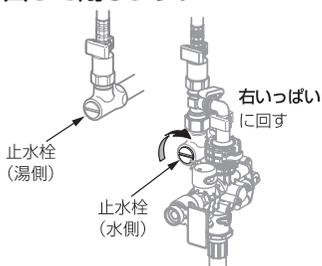
**注意**

必ず当社専用浄水カートリッジをご使用ください。  
※漏水で家財などを濡らす財産損害発生の恐れがあります。

## 1. 浄水カートリッジを外す

少量の水がこぼれる場合がありますので、ぞうきんやタオルを用意してください。

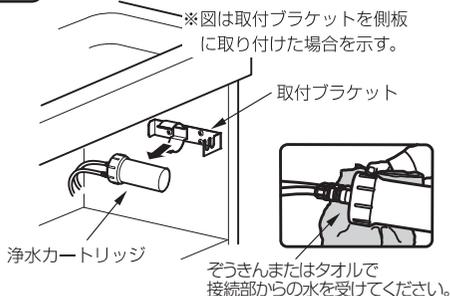
### 1 水側の止水栓を右いっぱい回して閉じます。



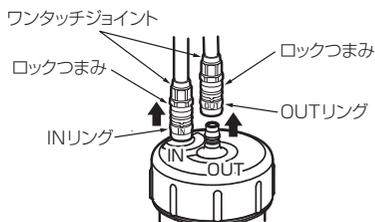
### 2 浄水センサーに手をかざして水が出ないことを確認します。



### 3 浄水カートリッジを取付ブラケットから外します。



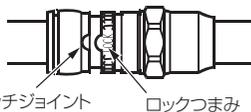
### 4 ワンタッチジョイントを浄水カートリッジから取り外します。



※リングを指にかけて取り外します。

#### ポイント

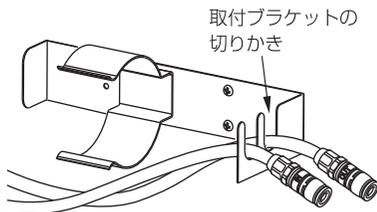
ワンタッチジョイント凹部とロックつまみ凸部を合わせる。



接続プラグから外れない場合は、ワンタッチジョイントのロックつまみ位置を確認してください。

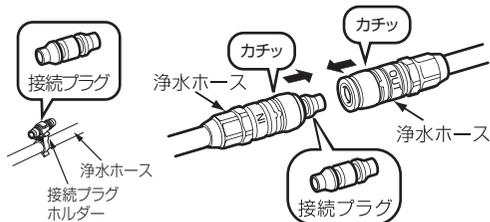
### 5 浄水ホースを取付ブラケットの切りかきに引っかけます。

※切りかきがある取付ブラケットの場合のみ



## 2. 浄水ホースを洗淨する

**1** 浄水ホースに付属の接続プラグを浄水ホースに接続します。



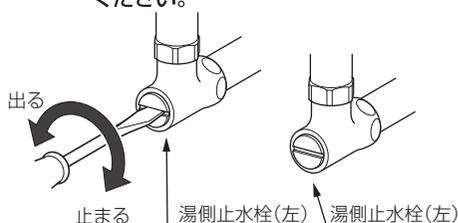
ワンタッチジョイントを軽く引いて、抜けないことを確認してください。

**注意**



**2** 水側の止水栓を左に回して開き、浄水センサーを操作して水道水を通し、ホース内の洗淨を行います。

※ホース内の水あか等を洗淨してから、新しい浄水カートリッジを取り付けてください。



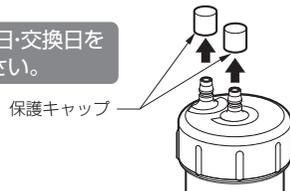
**3** 洗淨後、水側の止水栓を右いっばいに回して水栓から水が出ていないことを確認します。



## 3. 浄水カートリッジを交換する

**1** 新しい浄水カートリッジの保護キャップ (2コ) を取り外します。

ラベルに取付日・交換日を記入してください。

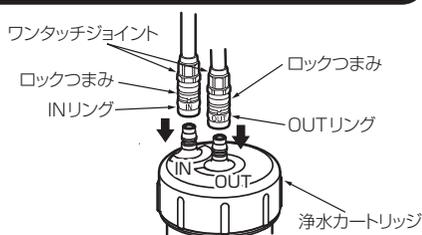


**2** 接続プラグをはずし、ワンタッチジョイントを浄水カートリッジに取り付けます。



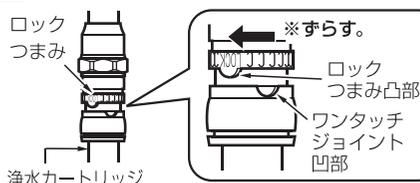
**注意**

- 接続プラグは、浄水カートリッジ交換時、および浄水カートリッジをご使用にならない場合に使用しますので、浄水ホースに付いている接続プラグホルダーに取り付け、大切に保管してください。
- リングとシールの色を必ず合わせてください。逆に接続すると、浄水カートリッジ内の活性炭等が流れ出す恐れがあります。



※リングを指にかけて取り外します。

**3** ワンタッチジョイントのロックつまみを回し、凹部と凸部をずらします。





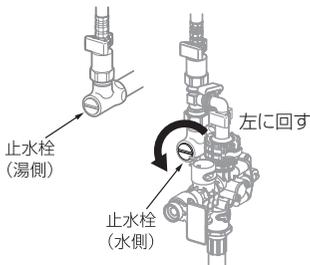
注意

ワンタッチジョイントを軽く引いて、  
抜けないことを確認してください。  
※浄水ホースが外れ漏水の恐れがあります。



4

水側の止水栓を左に回して開き、  
流量を調節します。



- 「止水栓による流量調節のしかた」  
(P.13ページ)を参照して、流量  
を調節してください。

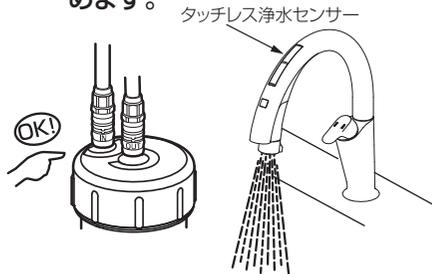


注意

- リングとシールの色が合っていることを確認してください。
- カートリッジ交換後、必ずカートリッジ交換時期のリセットをしてください。  
方法については、次ページを参照願います。  
※正確な交換時期がわからなくなります。

5

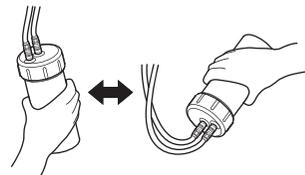
約1分間浄水を流して、接続部  
からの水漏れがないことを確か  
めます。



6

浄水カートリッジの空気を抜き  
ます。

※浄水を流しながら約10分間浄水カート  
リッジを数回ひっくりかえしてください。



7

浄水カートリッジを取り付けブラ  
ケットに取り付けます。

古い浄水カートリッジは各自治体の区分に従って燃えないゴミとして捨ててください。  
※交換後の古い浄水カートリッジ内には水がたまっていますので、逆さにして水を出してから捨ててください。

●カートリッジ取付直後のお願い

カートリッジ取付直後は、空気抜きと浄水能力を安定させるため、約10分間浄水を通水しながら、  
浄水カートリッジを上下に数回ひっくりかえしてください。  
カートリッジ内に空気が残るため、吐水状態が乱れ断続吐水だったり、水の止りが悪くなること  
がありますが、故障ではありません。  
ご使用いただく中で状態が緩和されます。

●浄水の水切れについて

浄水止水後しばらくの間、ぼたぼたと水滴が落ちることがあります。  
これは浄水カートリッジ内のろ材が、浄水通水時に膨張し、止水時に  
ゆっくり元に戻ることで残留水が押し出されるため、故障ではありません。

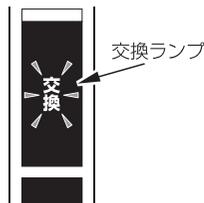


# カートリッジ交換時期をリセットする

交換ランプが点滅または点灯したら、浄水カートリッジの交換時期です。

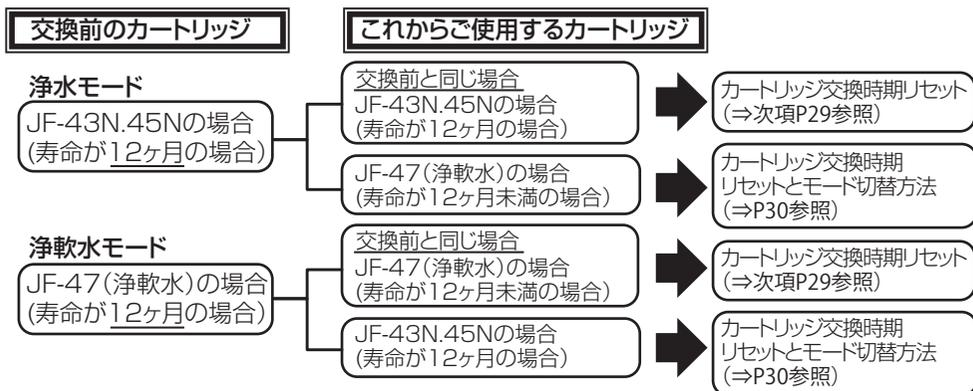
※初めて使用する前とカートリッジの交換後、以下の操作を行って交換時期をリセットしてください。

交換ランプ …… 11.5ヶ月→点滅  
12ヶ月 →点灯



## カートリッジ交換時期リセット事前確認

●交換前のカートリッジと、これからご使用するカートリッジの種類を確認してください。



### ポイント

- 次項カートリッジ交換時期リセット方法の説明内の「感知カード」は水栓購入時には同梱されていません。カートリッジ単品購入時の梱包箱に付属しております。「感知カード」がなくても、手で操作できるので問題ありません。

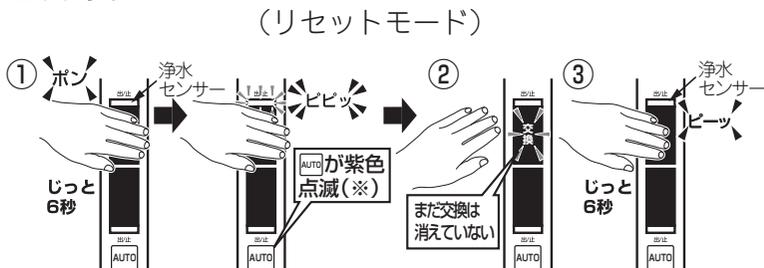
## カートリッジ交換時期リセット

1

①から③までの作業を60秒間で完了しないと通常の状態に戻ります。

浄水センサーから約2cm離して手をかざします。

①浄水センサー（連続6～7秒）→②手を引く→③浄水センサー（連続6～7秒）の順に手をかざします。



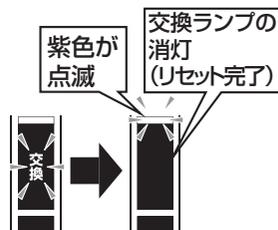
※ご使用カートリッジ JF-47（浄軟水）（カートリッジ寿命が12ヶ月未満）の場合は自動センサーON/OFFスイッチの色が緑色です。

**ポイント**

- リセットモードのときに60秒間センサーへの操作を行わないと通常の状態に戻ります。
- 不意に自動センサーON/OFFスイッチが紫色（または緑色）点滅になった場合は60秒間センサーへの操作を行わないでください。

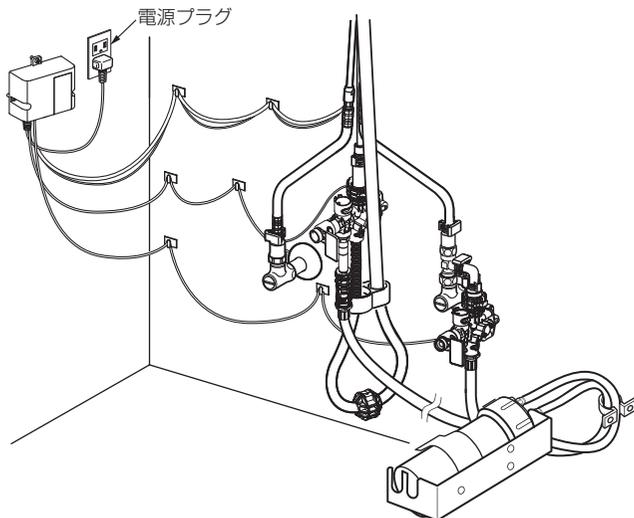
2

リセットが完了すると、浄水が吐水されます。交換が消灯したことを確認し、浄水センサーに手をかざして止水してください。

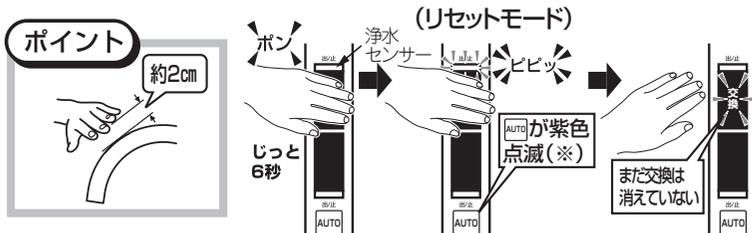


## カートリッジ交換時期リセットとモード切替方法

- 1 電源プラグの位置を確認し、抜き差しが出来るように引出しを外すなど準備してください。  
2→3、3→4、の操作はそれぞれ60秒以内に行う必要があるため、あらかじめ2→4、の操作方法をご確認ください。



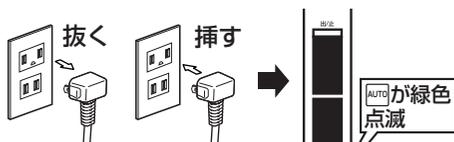
- 2 浄水センサーから約2cm離して手をかざします。  
浄水センサー(連続6~7秒)手をかざし、自動センサーON/OFFスイッチが紫色に点滅(\*)したら(リセットモード)一度手を浄水センサーから遠ざけます。



※ご使用カートリッジ寿命が12ヶ月以下の場合(JF-47(浄軟水)など)は自動センサーON/OFFスイッチの色が緑色です。

3

電源プラグをコンセントから抜き、再び差し込んでください。  
自動センサー ON/OFF スイッチが変化したことを確認してください。  
(自動センサー ON/OFF スイッチが紫色点滅中 (リセットモード) は、60秒以内に操作をしないと通常の状態に戻ります。)



**注意**

- 自動センサー ON/OFF スイッチが紫色(または緑色) 点滅中はセンサーの操作をしても水の出/止などができません。
- 不意に自動センサー ON/OFF スイッチが紫色(または緑色) 点滅になった場合は、60秒間センサーへの操作を行わないでください。

交換前のカートリッジ	これからご使用するカートリッジ	自動センサー ON/OFF スイッチ変化
JF-43N, 45N の場合 (寿命が12ヶ月の場合)	JF-47 (浄軟水) の場合 (寿命が12ヶ月未満の場合)	紫色→緑色
JF-47 (浄軟水) の場合 (寿命が12ヶ月未満の場合)	JF-43N, 45N の場合 (寿命が12ヶ月の場合)	緑色→紫色

4

浄水センサーから約2cm離して手をかざします。  
浄水センサーに (連続6〜7秒) 手をかざし、浄水センサーの表示ランプの色が変化したことを確認してください。

**ポイント**

(リセットモード)

約2cm

ピーッ

交換ランプの消灯 (リセット完了)

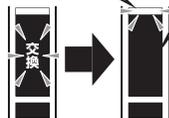
紫色が点滅

まだ交換は消えていない

じっと6秒

5

リセットが完了すると、浄水が吐水されます。  
交換が消灯したことを確認し、浄水センサーに手をかざして止水してください。



## 凍結の恐れがある場合

水栓や配管が凍結すると部品が破損し、水漏れの原因となります。また、凍結による破損は、保証期間内でも有料修理になりますので、ご注意ください。

### 凍結予防のしかた

凍結が予想される場合は、水栓周囲の温度が氷点下にならないようにしてください。  
なお、氷点下になる場合は次の対策をしてください。

- 水栓から少量の水を流し放しにする。
- 配管などに保温材を巻く。

## 寒冷地仕様の場合

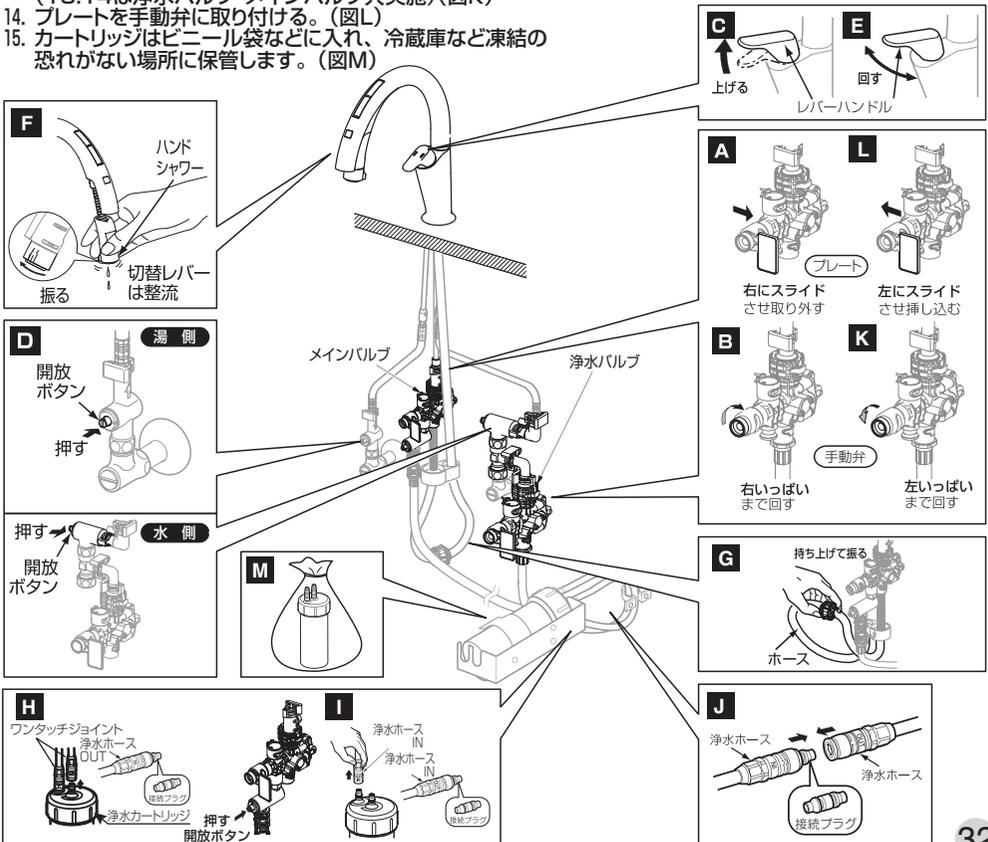
凍結が予想される場合は、次の手順で水栓の水抜きをしてください。

1. 配管の水抜き弁を操作する。
2. プレートを取り外す。(図A) (2, 3は、浄水バルブ、メインバルブ共実施)
3. 手動弁を開ける。(右いっばいまで回す) (図B)
4. レバーハンドルを上げる。(図C)
5. 逆止弁ソケットの開放ボタン (2ヶ所) を押す。(図D)

## キッチンくるりと接続の場合

キッチンくるりん(KS-800)に同梱の取扱説明書に従い、キッチンくるりんも水抜きを行ってください。

6. レバーハンドルを全開状態で数回、水側から湯側まで回す。(図E)
7. ハンドシャワーを引き出し、切替レバーを整流にし、ハンドシャワーを振って水をよくきる。(図F)
8. ハンドシャワーを吐水口に戻し、ホースを振ってホース内に残った水を抜く。(図G)
9. 水を受ける容器 (洗面器など) を用意し、ホース (OUT) をカートリッジから外し、接続プラグを接続した後、メインバルブ側の水抜逆止弁ASSYの解放ボタンを押して、水を抜きます。  
※必ずホース (OUT) を先に外してください。逆流する恐れがあります。  
※接続プラグを使用しないと水は抜けません。(図H)
10. ホース (IN) をカートリッジから外し、接続プラグを接続し直した後、水抜逆止弁ASSYの開放ボタンを押して電磁弁内の水を抜きます。  
※接続プラグを使用しないと水は抜けません。  
※ホースを振って水を抜いてください。(図I)
11. 接続プラグでホース (IN) とホース (OUT) でつなぎます。(図J)
12. 水栓の水が抜けたらレバーハンドルを下げる。
13. 手動弁を閉じる。(左いっばいまで回す) (13.14は浄水バルブ・メインバルブ共実施) (図K)
14. プレートを手動弁に取り付ける。(図L)
15. カートリッジはビニール袋などに入れ、冷蔵庫など凍結の恐れがない場所に保管します。(図M)



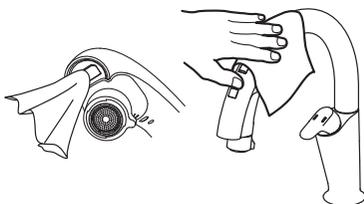
浄水カートリッジ

# 日常のお手入れ

いつまでもご愛用いただくために、普段のお手入れは次のことに注意してください。

## センサー

- 自動センサー部のお手入れをするときは、自動センサーON/OFFスイッチをOFF（消灯）にしてください。
- センサーの表面の汚れは柔らかい布でふきとってください。汚れがひどいときは、適当に薄めた中性洗剤を含ませた布でふきとり、そのあと洗剤が残らないように水ぶきしてください。
- お手入れ後は、自動センサーの表面に水滴、汚れや洗剤を残さないようからぶきしてください。



## 水栓

- 水滴や汚れは、乾いた柔らかい布でふきとってください。それでも落ちないときは、水ぶきし、最後にからぶきしてください。
- 酸性・アルカリ性の洗剤は本体の変形、変色、故障、性能劣化の原因となりますので使用しないでください。また、掃除で酸性洗剤等を使った場合などはすぐに本品を十分水洗いしてください。
- 壁面のタイル等をカビ取り剤等で洗浄した場合は、タイルおよび水栓を十分水洗いしてください。



## ポイント

水栓やセンサーの表面に付いた水滴、汚れや洗剤はすぐにふきとってください。

※とくにセンサー部に水滴、汚れや洗剤が付いたままだと誤作動などの原因になります。



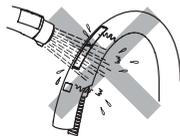
### 注意

- 水栓やセンサーの表面を傷つけたり、侵したりする恐れのあるものは使用しないでください。

- ・クレンザー、磨き粉等の粒子を含んだ洗剤
  - ・シンナー、ベンジン等の溶剤
  - ・酸性洗剤、アルカリ性洗剤、塩素系漂白剤
  - ・ナイロンたわし、ステンレスたわし、メラミンフォーム、ブラシ等
- ※センサーに傷がつくと正常に作動しなくなる可能性があります。



- お手入れの際にセンサーに直接水または洗剤をかけないでください。  
※誤作動や故障の原因になります。



- センサー部にふきんを掛けたり、重いものを載せたりしないようにしてください。  
※誤作動や破損の原因になります。



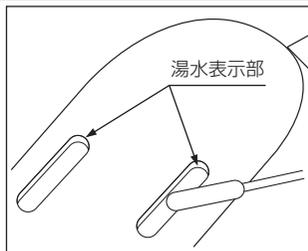
## ハンドル部の掃除

湯水表示部に汚れが溜まった場合は、水で濡らした布や、綿棒などでふきとった後、最後にからぶきしてください。



### 注意

- 先の尖ったもので引っかいたり、強くこすったりしないでください。  
※湯水表示部が傷がついたり、剥がれたりする場合があります。



# 定期的なお手入れ

## 掃除する

### 吐水口

吐水口内部のゴミ詰まりは機能を低下させます。ときどき次の要領で掃除をしてください。

※不意に吐水しないように、レバーハンドルを閉じてから作業を行ってください。

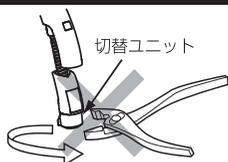
#### 1 ハンドシャワーを引き出す。



#### 2 裏側にある切替ユニットストッパーの溝部にマイナスドライバーなどを掛けて引き抜く。



(禁止)



●切替ユニットを工具等で回さないでください。  
※破損の原因となります。

#### 3 切替ユニットを外して、ストレーナーに付いたゴミを歯ブラシなどで洗剤を使わずにこすり落とす。



#### ポイント

ハンドシャワー内部にゴミが付着している場合は取り除く。

※ハンドシャワーに磁石が入っているため、金属製のゴミ等が付着する場合があります。



#### 4 切替ユニットを取り付け、切替ユニットストッパーをはめる。

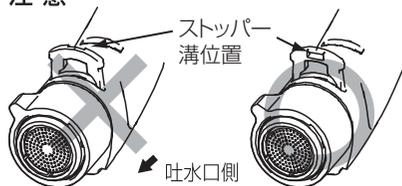
#### ポイント

●取り付けるときは、位置合わせの向きを合わせるように差し込む。



注意

●切替ユニットストッパーを取り付けるときは、溝が吐水口側になるようにしてください。



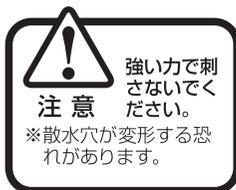
#### 確認

●取り付け後は切替ユニットが抜けてこないことを確認してください。



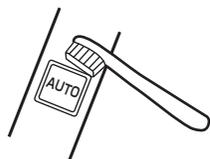
## 散水板

散水板が汚れていると、水の流れが乱れたり、水切れが悪くなってしまいます。日頃から、散水板の表面を水ぶきしてください。また、散水板に湯アカやゴミがたまると、吐水量が少なくなります。年に1回程度、散水板の穴を安全ピンなどで刺して、目詰まりを取ってください。



## 自動センサーON/OFFスイッチ

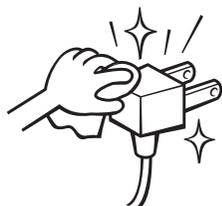
自動センサーON/OFFスイッチに汚れが溜まると、スイッチ操作が重くなる場合があります。重くなった場合はスイッチのまわりを、歯ブラシ等で軽くこすってください。



## 電源プラグ (月1回以上)

電源プラグについたホコリを取り除いてください。

- 電源プラグにホコリなどがたまると、湿気などで絶縁不良となり、火災の原因になります。電源プラグを抜き、乾いた布でふいてください。



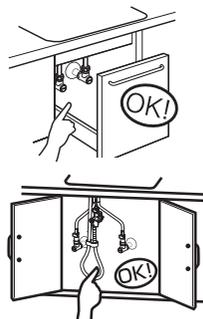
## 水まわりの水漏れ (年2回以上)

- 水まわりの水漏れがないか点検してください。
- 見えない部分は特に注意が必要です。

(洗面台・キッチンキャビネット内)

※劣化・摩耗などで部品が破損し、ケガをしたり、水漏れして家財などを濡らす財産損害発生の恐れがあります。

水漏れしている場合は、止水栓または元栓を閉め(※P13参照)、お求めの取付店・販売店またはLIXIL修理受付センターへ修理をご依頼ください。



## 水栓本体のガタツキ (年2回以上)

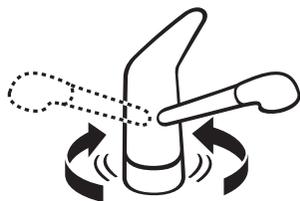
- 水栓本体のガタツキがないか確認してください。  
※水栓本体にガタツキがあるままお使いになると、配管に負担がかかり、水漏れの原因になります。  
水栓本体にガタツキがある場合は、お求めの取付店・販売店またはLIXIL修理受付センターへ修理をご依頼ください。



## 吐水口部の操作性（月1回以上）

### ●ときどき吐水口部を回してください。

※吐水口部を長時間回さずに使用すると、回転部に水あかなどが付着し、回りにくくなります。無理に回そうとすると、配管に負荷がかかり、水漏れの原因になります。動きが悪い場合は、お求めの取付店・販売店またはLIXIL修理受付センターへ修理をご依頼ください。



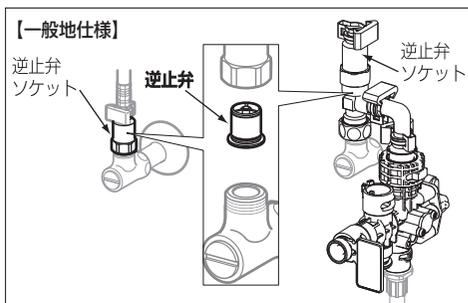
## 定期的な部品交換のお願い

いつまでもご愛用いただくために、定期的に部品交換をしてください。

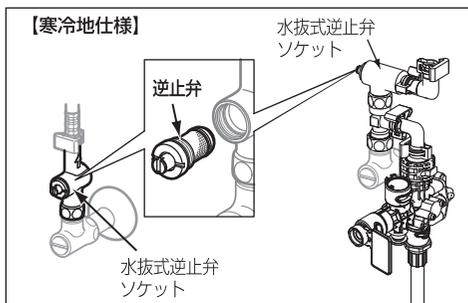
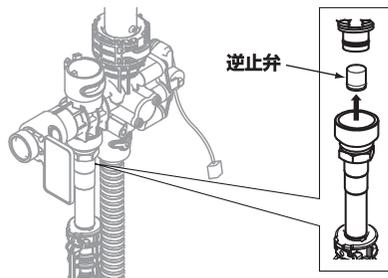
※保証期間外の各部品交換は、有料になります。

逆止弁ソケット内にある「逆止弁」(2ヶ所)と、メインバルブ内にある「逆止弁」(1ヶ所)を3～5年ごとに交換してください。

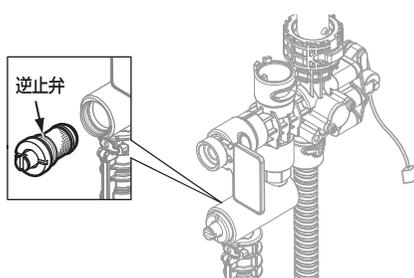
### ●逆止弁ソケット部分解図



※逆止弁は水側・湯側両方に入っています。



※逆止弁は水側・湯側両方に入っています。



逆止弁の交換時期は、3～5年です。

逆止弁の交換は、お求めの取扱店またはLIXIL修理受付センターにご依頼ください。

フリーダイヤル

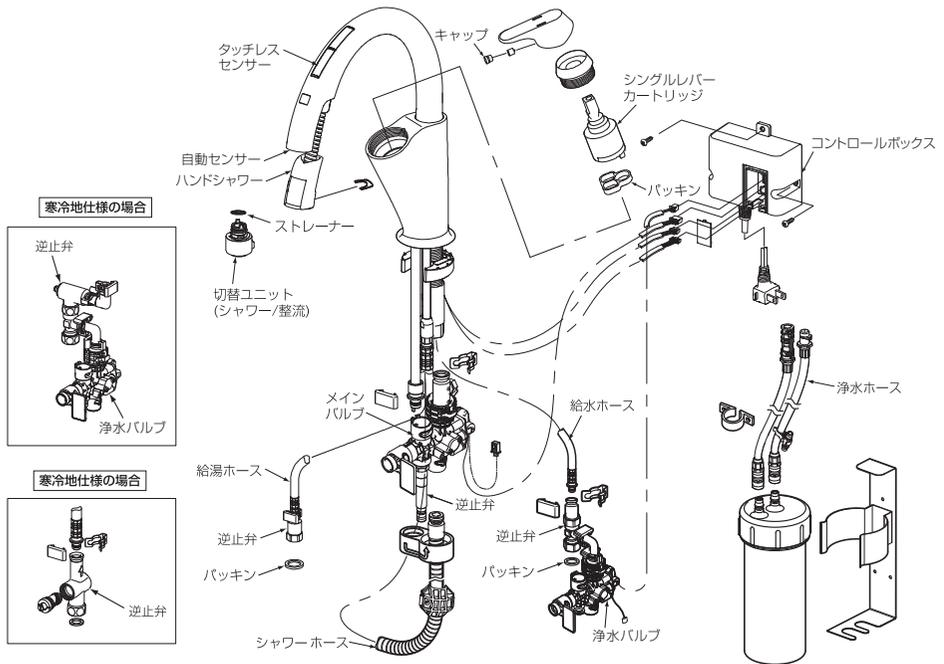


0120-179-411

LIXIL修理受付センターにご依頼の場合、修理料金は「技術料」+「出張料」+「部品代」で構成されています。

## 摩耗劣化する部品交換のお願い

- 部品が摩耗・劣化すると水漏れ等の原因になりますので交換が必要です。
- 摩耗劣化する部品の例(水栓の種類によって異なります)  
例)逆止弁、ハンドル、シャワーヘッド、シャワーホース、バルブ部(シングルレバーカートリッジなど)、電装品(電磁弁、センサーなど)、パッキンなど
- 部品の交換については、お求めの取扱店またはLIXIL修理受付センターにご依頼ください。  
製品状況により、摩耗箇所以外の部品交換も必要な場合があります。  
※保証期間外の各部品交換は、有料になります。



## 定期的な点検・部品交換のめやす

使用年

1 / 2 / 3 / 4 / 5 / 6 / 7 / 8 / 9 / 10 / 11 / 12

お客さまによる日常のお手入れ・点検

消耗部品の交換

摩耗劣化部品の交換(逆止弁は3年~5年)

買換え  
ご検討

# 修理を依頼される前に

簡単に故障が直る場合がありますので修理を依頼される前に下記項目をご確認ください。

※確認箇所名称については「各部の名称」(P11)を参照してください。

現象	確認内容	処置方法	参照ページ
吐水しない	止水栓は開いていますか？	止水栓を開く。	13
	コンセントに電気がきていますか？	ブレーカーを確認する。 (停電時の使用方法は20ページを参照してください。)	20
	電源プラグはコンセントに差し込まれていますか？	電源プラグをコンセントに差し込む。	12
	断水中ではありませんか？	回復するまで待つ。	—
	コネクターは確実に差し込まれていますか？	コネクターを確実に差し込む。	施工説明書
	センサーの表面が汚れていたり、洗剤の泡や水滴が付いていませんか？	柔らかい布でふきとる。	33
	ストレーナーのゴミ詰まりはありませんか？	ゴミを取り除く。	34
	自動センサー ON/OFF スイッチが赤色点滅していませんか？ (自動センサーの場合)	レバーハンドルを水側にし、タッチレス 湯水センサーで水を吐水する。	15
	ハンドシャワーが吐水パイプに挿さっていますか？ (自動センサーの場合)	ハンドシャワーを吐水パイプにしっかり 挿します。	19
	自動センサー ON/OFF スイッチは ON になっていますか？ (自動センサーの場合)	自動センサー ON/OFF スイッチを ON に する。	14
	自動センサーの感知エリア内に障害物はありませんか？ (自動センサーの場合)	障害物を移動する。	15
	レバーハンドルが閉じていませんか？	レバーハンドルを開ける。	12
	自動センサー ON/OFF スイッチが黄色または紫色または緑色 に点滅または点灯していませんか？	設定モードまたはリセットモードに入ってい ます。 しばらく(30秒または60秒ほど)センサー に何もかざさないでください。 設定モードまたはリセットモードから自動復 帰します。	21,29
タッチレスセンサーあるいは自動センサー ON/OFF スイッチの ルミナスサインが白色点滅していませんか？	コントロールボックスのコネクタを確実に差 し込んでください。 接続されている場合は、水温測定部または 水温表示部が故障した可能性があります。 ※LIXIL 修理受付センターへご連絡ください。	—	
自動センサー ON/OFF スイッチが黄色点滅していませんか？	自動センサーの検知エリアの障害物を取り 除いてください。	15	
流量が少ない	止水栓を絞らずすぎではありませんか？	適切な流量になるまで止水栓を開く。	13
	吐水口やストレーナーにゴミが付着して いませんか？	ゴミを取り除く。	34,35 40~43
	低圧時、定流量弁を外さずに浄水センサーで吐水を行っていま せんか。	定流量弁を取り外す。	13
湯水の流量が 少ない	レバーハンドルを絞らずすぎではありませんか？	レバーハンドルを上げる。	17
	能力切替付の給湯器と組み合わせてご使用の場合、能力設 定は適正ですか？	能力設定を適正にセットする。	12

現象	確認内容	処置方法	参照ページ
タッチレスセンサーがすぐ止まる	タッチレスセンサーに3秒以上手をかざし続けていませんか？（タッチレスセンサーの場合）	水が出たら手をセンサーから引く。	16
出たり止まったりを繰り返す（勝手に出る）	センサーの表面が汚れていたり、洗剤の泡や水滴が付いていませんか？	柔らかい布でふきとる。	33
	自動センサーの先に留め水や鏡面物はありませんか？	鏡面物を移動する。または、自動センサーON/OFFスイッチをOFFにする。	14
止水しない	センサーの感知範囲内に障害物はありませんか？	障害物を取り除く。	15
	センサーの表面が汚れていたり、洗剤の泡や水滴が付いていませんか？	柔らかい布でふきとる。	33
湯水が止水しない	手動弁が開いていませんか？	手動弁を閉じる。（左いっぱいに回す）	20
レバーハンドルを閉じてても、センサーで吐水する	タッチレス浄水センサーに手をかざしていませんか？	タッチレス浄水センサーはレバーハンドルを完全に下げてセンサーに手をかざすと、吐水する構造になっています。	16
希望の温度の湯が出ない	止水栓を絞りすぎていませんか？	適切な流量になるまで止水栓を開く。	13
	吐水口やストレーナーにゴミが附着していませんか？	ゴミを取り除く。	34,35 40~43
	給湯器から十分な温度のお湯がきていますか？	給湯器の温度設定を確かめる。	12
	タッチレス浄水センサーのLEDが点滅していませんか？	タッチレス浄水センサーは水のみ使用可能です。レバーハンドルでは温度は調節できません。	—
ラジオにノイズが入る	水栓のすぐ近くに置いていませんか？	ラジオを水栓から遠ざける。	—
自動センサーON/OFFスイッチが黄色または紫色または緑色に点滅または点灯する	タッチレス湯水センサーまたはタッチレス浄水センサーに約6秒以上続けて何かをかざしていませんか？	設定モードまたはリセットモードに入っています。しばらく（30秒または60秒ほど）センサーに何もかざさないでください。設定モードまたはリセットモードから自動復帰します。	21,29
タッチレス湯水センサーあるいは自動センサーON/OFFスイッチのルミナスサインが白色点滅する	コントロールボックスにコネクタが確実に差し込まれていますか？	コネクタを確実に差し込む。接続されている場合は、水温測定部または水温表示部が故障した可能性があります。 ※ LIXIL修理受付センターへご連絡ください。	施工説明書
自動センサーON/OFFスイッチが黄色点滅する	自動センサーの検知エリアに障害物はありませんか？	障害物を取り除く	15
自動センサーON/OFFスイッチが重い	自動センサーON/OFFスイッチに汚れがたまっていませんか？	汚れを取り除く	35

●水を止めた後に少しのあいだ水が垂れる・・・

切替ユニットの内部に溜まった少量の水が排出されるため、故障ではありません。

●使用していないのに、水がポタポタと数滴垂れる・・・

内蔵の圧力逃がし弁（※）が作動したため、故障ではありません。

※圧力逃がし弁とは、他所の水栓や洗濯機などの使用時に起こる急激な圧力上昇から水栓を保護するための弁で、作動すると吐水口から数滴の水が垂れることがあります。



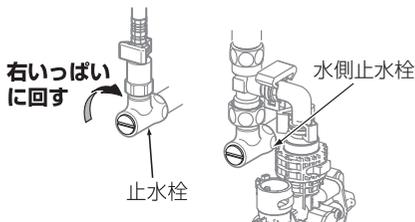
以上の確認を行っていただいても問題が解決されない場合は、レバーハンドルまたは止水栓を閉じ、コンセントから電源プラグを抜き、取扱店またはLIXIL修理受付センターまでお問い合わせください。 TEL ☎0120-179-411 FAX ☎0120-179-456

# 流量が少ないときは？

## ストレーナーの掃除(メインバルブ)

流量が少なくなった場合は、ストレーナーのゴミ詰まりが考えられるため、LIXIL修理受付センターへご連絡いただき、次の要領で掃除をしてもらってください。(有料になります。)

**1** 止水栓を閉じる。(右いっぱい回す)

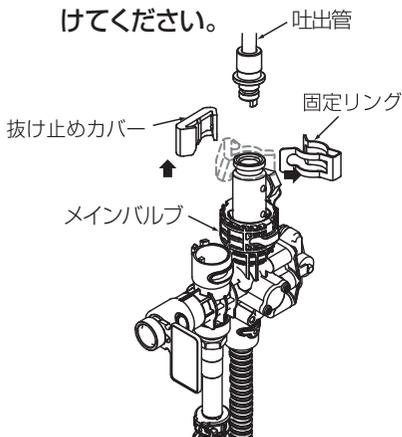


**2** 止水確認および圧抜きのためレバーハンドルを開け、一度湯水センサーに手をかざしてみる。

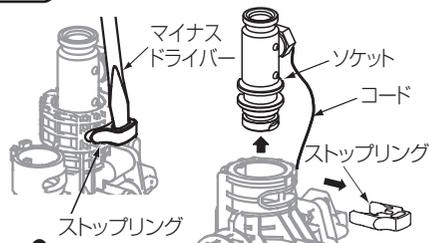


**3** メインバルブの抜け止めカバーと固定リングを外し、吐出管からメインバルブを外す。

※洗面器などで排出される水を受けてください。



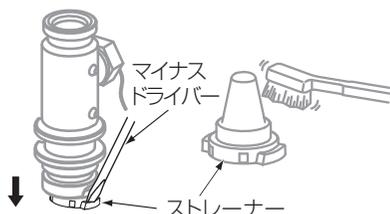
**4** ストップリングをマイナスドライバーで外し、ソケットを外す。



注意

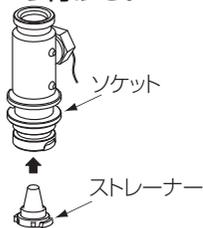
●ソケットを外す際、ソケットから出ているコードが引っ張られないようにしてください。  
※断線して使用できなくなる恐れがあります。

**5** ストレーナーをマイナスドライバーで外し、ゴミを歯ブラシなどで洗剤を使わずにこすり落とす。

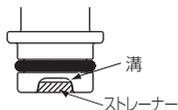


**6**

ストレーナーをソケットに取り付ける。

**ポイント**

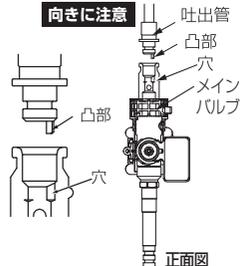
- ソケットの溝にストレーナーをしっかりとはめ込む。

**7**

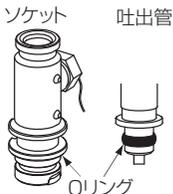
ソケットを電磁弁に取り付け、ストップリングを取り付け、吐出管に接続する。

**ポイント**

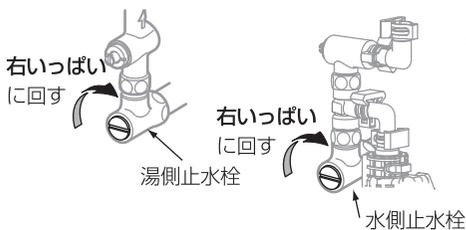
吐出管の凸部とメインバルブ側の穴位置に合わせてください。

**向きに注意****注意**

- ソケットを取り付ける際、および吐出管に接続する際、Oリングに傷をつけたり、ゴミかみがないように注意してください。  
※漏水の原因になります。

**寒冷地仕様の場合****1**

水側（湯側）の止水栓を右いっぱい回して閉じる。

**3**

ストレーナーを取り外し、ゴミを歯ブラシ等で洗剤を使わずに洗い流す。

**湯側****水側****2**

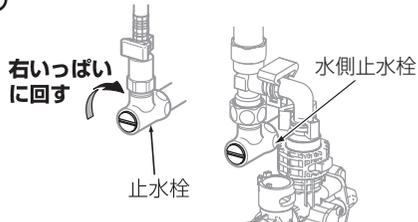
止水確認および圧抜きのためレバーハンドルを開け、一度湯水センサーにかざしてみる。

**4**

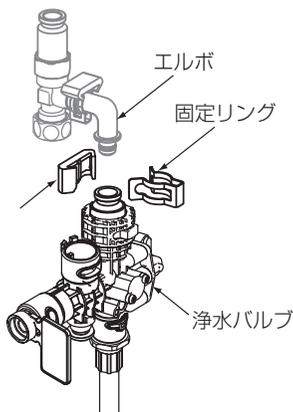
ストレーナーを取り付ける。

## ストレーナーの掃除(浄水バルブ)

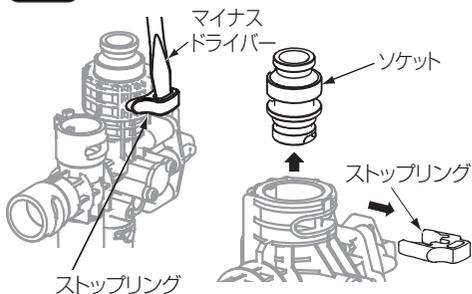
- 1** 止水栓を閉じる  
(右いっぱい回す)



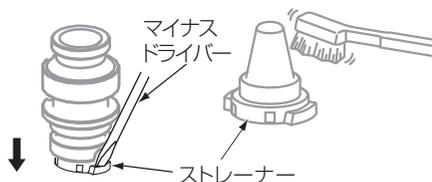
- 2** 浄水バルブの抜け止めカバーと固定リングを外し、浄水バルブからエルボを外す。



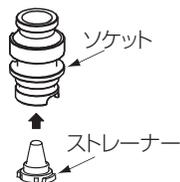
- 3** ストップリングをマイナスドライバーで外し、ソケットを外す。



- 4** ストレーナーをマイナスドライバーで外し、ゴミを歯ブラシなどで洗剤を使わずにこすり落とす。



- 5** ストレーナーをソケットに取り付ける。



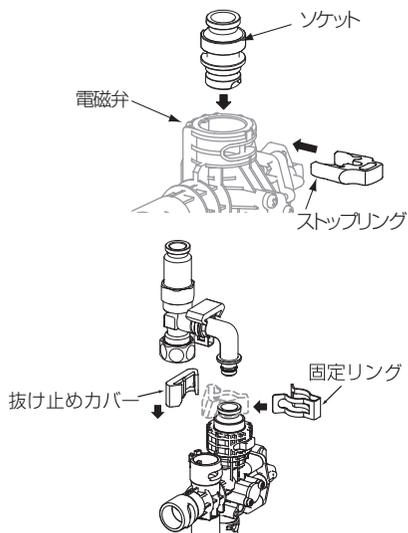
### ポイント

ソケットの溝にストレーナーをしっかりとめ込む。



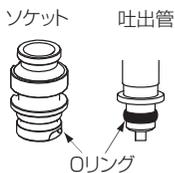
6

ソケットを電磁弁に取り付け、  
ストップリングを取り付ける。  
浄水バルブにエルボを取り付け、  
固定リングと抜け止めカバーを  
取り付ける。



**注意**

ソケットを取り付け  
る際、および吐出  
管に接続する際、O  
リングに傷をつけ  
たり、ゴミかみがな  
いように注意して  
ください。  
※漏水の原因にな  
ります。



# アフターサービスについて

## 1.修理サービスを依頼される前に

「修理を依頼される前に」の項(P38)を参照して確認する。

### 警告



**修理技術者以外の人は、絶対に分解・修理・改造は行わないでください。**  
※発火、感電したり、異常作動してケガをすることがあります。



## 2.保証書と保証期間

この商品は保証書がついています。保証書は、取扱店で所定事項を記入してからお渡しいたします。記載内容をご確認いただき、大切に保管してください。

**保証期間は取付けの日から2年間です。**

保証期間内でも有料になることがありますので、保証書の記載内容をよくご確認ください。

## 3.修理を依頼されるとき

### 《保証期間中は》

- 修理に際しては、保証書をご提示ください。
- 保証書の規定にしたがって修理させていただきます。

### 《保証期間が過ぎているときは》

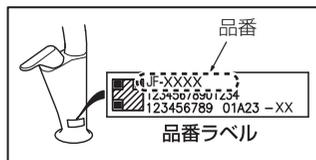
- 修理すれば使用できる商品については、ご希望により有料にて修理させていただきます。

### 《修理料金は》

- “技術料”+“出張料”+“部品代”で構成されています。

### 《連絡していただきたい内容》

1. ご住所、ご氏名、電話番号
2. 商品名
3. 品番(商品に表示、右図参照)
4. 購入日
5. 故障内容、異常の状況
6. 訪問ご希望日



## 4.部品の保有期間について

当社は商品の補修用性能部品(商品の機能を維持するために必要な部品)を製造打ちり後最低10年保有しています。この部品保有期間を修理対応可能な期間とさせていただきます。保有期間が経過した後でも、故障箇所によっては修理可能な場合がありますのでご相談ください。

## 5.アフターサービス等についておわかりにならないとき

《修理のご依頼は》お求めの取扱店、または LIXIL修理受付センターに連絡してください。

LIXIL修理受付センターまで (ホームページアドレス <http://www.lixil.co.jp/support/>)

TEL ☎ 0120-179-411 受付時間 9:00~20:00 **365日受付**

FAX ☎ 0120-179-456

《使い方・お手入れ方法等、商品についてのお問い合わせは》

お客さま相談センターまで 受付時間 平日 9:00~18:00

TEL ☎ 0120-179-400 土日・祝日 9:00~17:00

FAX ☎ 0120-179-430 (ゴールデンウィーク、夏期、年末年始の休みは除く)

(携帯電話・PHS・IP電話などからフリーダイヤルがご利用できない場合)

TEL 0562-40-4050 FAX 0562-40-4053

●当社は、当社取扱商品のユーザーさま及び流通業者さま等の個人情報を商品納入にあたって取得し、将来にわたる品質保証、メンテナンス、その他当社プライバシーポリシーに記載の目的のために利用させていただきます。個人情報の取り扱いについての詳細は、当社ホームページの「プライバシーポリシー」をご覧ください。

# 仕様

	JF-NA411S型		JF-NA411SN型	
	一般地仕様		寒冷地仕様	
電源	AC 100V 50 / 60 Hz			
消費電力	常時：0.8W以下、作動時：2.5W以下			
使用可能水質	水道水および飲用可能な井戸水（※1）			
給湯器設定温度	85℃以下			
使用環境温度	0～40℃（※2）		-20～40℃（※2）	
感知距離	タッチレスセンサー	約40mm		
	自動センサー	130mm（ロングモード：150mm）、吐水中200mm		
感知エリア幅	タッチレスセンサー	約φ5mm		
	自動センサー	φ10以下		
電源コード長さ	1170mm			
給水(給湯)接続	G 1/2			
圧力条件	水栓単品の場合	0.06MPa(流動圧)～0.75MPa(静水圧) (常用使用圧0.06～0.35MPa)		給水圧力≧給湯圧力
	キッチンくるりと接続の場合	0.07MPa(流動圧)～0.75MPa(静水圧) (常用使用圧0.06～0.35MPa)		
高温止水機能 (自動センサー)	本製品は、安全のため自動センサーでは50℃以上のお湯が出ないように設定されています。高温のお湯をご使用の場合は、タッチレス湯水センサーをご使用ください。			

※1：飲用可能な井戸水とは、水道水に定められた飲料水の水質基準に適合する水をいう。

※2：ただし、内部の水を凍結させないでください。

浄水器の種類	浄水器Ⅱ型	
品番	JF-45N	JF-43N
材料の種類	カートリッジ部：ABS樹脂 接続ホース：ポリエチレン	カートリッジ部：ABS樹脂 接続ホース：ポリエチレン
ろ材の種類	中空糸膜（ポリエチレン）活性炭、 不織布、セラミック（原材料： アルミノケイ酸カルシウム*3）	活性炭、不織布、セラミック（原材料： アルミノケイ酸カルシウム*3および 珪藻土の2層構造）、珪藻土
ろ過流量	2.5L/min (流量0.1MPa)	3.0L/min (流量0.1MPa)
使用可能な最小流動圧	0.06MPa	0.06MPa
遊離残留塩素	総ろ過水量 40,000L (除去率 80%)	総ろ過水量 40,000L (除去率 80%)
濁り	総ろ過水量 20,000L (ろ過流量 50%)	総ろ過水量 10,000L (ろ過流量 50%)
総トリハロメタン	総ろ過水量 10,000L (除去率80%)	総ろ過水量 10,000L (除去率80%)
クロロホルム	総ろ過水量 10,000L (除去率 80%)	総ろ過水量 10,000L (除去率 80%)
ブロモジクロロメタン	総ろ過水量 10,000L (除去率 80%)	総ろ過水量 10,000L (除去率 80%)
ジブロモクロロメタン	総ろ過水量 10,000L (除去率 80%)	総ろ過水量 10,000L (除去率 80%)
ブロモホルム	総ろ過水量 10,000L (除去率 80%)	総ろ過水量 10,000L (除去率 80%)
溶解性鉛	総ろ過水量 10,000L (除去率 80%)	総ろ過水量 10,000L (除去率 80%)
CAT (農薬)	総ろ過水量 20,000L (除去率80%)	総ろ過水量 20,000L (除去率 80%)
2-MIB (※4)	総ろ過水量 20,000L (除去率80%)	総ろ過水量 20,000L (除去率 80%)
テトラクロロエチレン	総ろ過水量 20,000L (除去率80%)	総ろ過水量 20,000L (除去率 80%)
トリクロロエチレン	総ろ過水量 20,000L (除去率80%)	総ろ過水量 20,000L (除去率 80%)
1,1,1-トリクロロエタン	総ろ過水量 10,000L (除去率80%)	総ろ過水量 10,000L (除去率 80%)
浄水カートリッジの取換時期目安	12ヶ月	12ヶ月

※3：ミネラルセラミックフィルター（原材料：アルミケイ酸カルシウム）は、抗菌製品技術協議会（SIAA）の定める抗菌製品の品質と安全性の自主基準に適合しています。

※4：2-メチルインポルネオール、カビ臭のこと。

#### 浄水器協会の規格基準（JWPAS.B）での試験結果

品番		JF-45N
除去性能	鉄（粒子状）	除去率80%
	アルミニウム（中性）	除去率80%

※水栓本体購入時の付属浄水器は、JF-45N（13+2物質除去タイプ）です。

#### ご案内

- 水栓本体購入時の付属浄水カートリッジは、JF-45Nです。
- JF-45NとJF-43Nの製品寸法は同じです。
- JF-45Nは除去性能が向上しているため、ろ過流量がJF-43Nより少ない仕様になっています。

# 保証書

本書は、本書記載内容で、無料修理を行うことをお約束するものです。下記保証期間内に故障が発生した場合は、本書をご提示のうえ、お買い求めの取扱店に修理をご依頼ください。

※ 品番・取付日・お客さま・取扱店の欄に記載のない場合は、無効になります。

品名：キッチン用ハンズフリー水栓（品番：_____）			
保証期間	取付日より 2ヶ年	取付日	年 月 日
お客さま	おなまえ _____ 様	取扱店名	TEL ( ) - _____
	おところ _____		
	おでんわ ( ) _____		

無効

## お客様へ

- ・保証書は再発行しませんので、紛失されないよう大切に保管してください。
- ・お客さまにご記入いただくこの保証書の個人情報につきましては、保証期間内の無料修理対応およびその後の安全点検活動のために利用させていただきます。

## 無料修理規定（保証規定）

1. [取扱説明書]・[ラベル]などの注意書に従った正常な使用・維持管理状態で、保証期間内に故障した場合、無料修理いたします。
  2. 無料修理をお受けになる場合、お買い求めの取扱店にご依頼のうえ、本書をご提示ください。
  3. ご転居、ご贈答品などで、本書に記載の取扱店に修理を依頼できない場合、取扱説明書に記載のお客さま相談センターまたはLIXIL修理受付センターにご相談ください。
  4. 保証期間中でも、以下の場合、有料修理とさせていただきます。
    - (1) 用途以外（車両、船舶及び使用頻度が極度に高い業務用等）に使用した場合の故障及び損傷等の不具合
    - (2) 指定業者や施工説明書等に基づかない施工及び工事に起因する不具合
    - (3) お客さまが適切な使用・維持管理を行わなかった事による故障及び損傷等の不具合
    - (4) 専門業者以外による移動・修理・分解などに起因する不具合
    - (5) 建築躯体の変形（強度不足・ゆがみ）等製品以外の不具合に起因する当該製品の不具合
    - (6) 経年変化使用に伴う外観上の現象（塗装の色あせ、もらい錆等）または使用に伴う消耗品の摩耗等により生じる不具合
    - (7) 海岸付近、温泉地などの地域における腐食性の空気環境及び公害環境（煤煙、塩害、砂塵、各種金属粉、硫化水素ガスなど各種ガス）に起因する不具合
    - (8) 小動物（犬、猫、ねずみ、昆虫等）の行為または蔓（つる）や根などの植物の害に起因する不具合
    - (9) 天災地変（火災、爆発等事故、落雷・地震・噴火・風水害・津波、地盤沈下、凍結、雪害等）に起因する不具合による故障及び損傷
  5. 戦争・暴動等破壊行為または犯罪等の不法行為に起因する破損や不具合
  6. 自然現象や住環境に起因する結露・染み出し・かび等の現象
  7. 消耗品（パッキン）類、配管中の異物のつまり等による故障および損傷
  8. 水道法に定められた飲料水の水質基準に適合しない水を給水したことに起因する故障及び損傷不具合
  9. 寒冷地仕様でない製品の場合の凍結による故障及び損傷
  10. 給水・給湯配管の錆、砂やごみなどの異物の配管内流入及び水あか固着に起因する不具合
  11. ガス・電気・給水等の供給で指定された以外の環境（異常ガス圧、異常電源・電圧・周波数、異常電磁波、異常水圧・水質、音、振動等）に起因する故障及び損傷などの不具合
  12. 保証書の期限切れまたは提示がない場合
  13. 本書にお取付日・お客さまのお名前・取扱店名の記入のない場合、あるいは字句の書き替えられた場合
5. 本書は日本国内においてのみ有効です。
6. 本書は、本書に明示した期間・条件のもとにおいて無料修理を行うことをお約束するものです。従って、本書によって、お客さまの法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理など、ご不明な場合、お買い求めの取扱店または取扱説明書に記載のお客さま相談センターにお問い合わせください。
7. 修理に必要な補修用性能部品の保有期間は、製造打切後10ヶ年です。

商品のお問い合わせはお客さま相談センターまで

TEL ☎ 0120-179-400

FAX ☎ 0120-179-430

携帯電話・PHS・IP電話などからフリーダイヤルがご利用できない場合

TEL 0562-40-4050

FAX 0562-40-4053

受付時間：平日 9:00~18:00

土日・祝日 9:00~17:00

（ゴールデンウィーク、夏期、年末年始の休みは除く）

修理のご依頼はLIXIL修理受付センターまで

TEL ☎ 0120-179-411

FAX ☎ 0120-179-456

受付時間：9:00~20:00（365日受付）

株式会社 LIXIL

ホームページアドレス <http://www.lixil.co.jp/>